

調 査 の 概 要

1 調査の目的

学校に関する基本的事項を調査し、学校教育行政上の基礎資料を得ることを目的とする。

2 調査期日

令和元年5月1日現在

3 調査対象

- (1) 学校教育法第1条の幼稚園、小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校
- (2) 就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律第2条第7項の幼保連携型認定こども園
- (3) 学校教育法第124条の専修学校及び同法第134条第1項の各種学校
- (4) 学校教育法第18条の不就学の学齢児童及び学齢生徒

4 調査の種類及び調査事項

調査の種類	主 要 調 査 事 項	申 告 者
学 校 調 査	学校数、学級数、在学者数、教職員数、入学者、卒業者数	学 校 長
学 校 通 信 教 育 調 査	学校数、在学者数、教職員数	学 校 長
不就学学齢 児童生徒調査	就学免除者、就学猶予者、1年以上居所不明者、学齢児童生徒死亡者数（平成30年度間）	市町村教育 委 員 会
学 校 施 設 調 査	学校の土地及び建物の用途別、構造別面積	学校長及び 私立学校設置者等
卒 業 後 の 状 況 調 査	中学校、高等学校、特別支援学校（中学部・高等部）を卒業した者の進学、就職等の状況（平成30年度間）	学 校 長

5 調査の方法及び集計

文部科学省が県及び市町村を通じて、県下の学校（国立を除く）及び市町村教育委員会を対象に全数調査したものに、県において文部科学省が直接調査した国立学校分を含めて集計した。

6 本年度調査の主な変更点

幼稚園と幼保連携型認定こども園において、「本務者のうち休職等教員数」の休職等理由区分に「介護休業」を追加するとともに、休職者等の男女別の人数を把握するため、男女別の区分が追加された。

利 用 上 の 注 意

- 1 この報告書の統計表の総数は、原則として国立、公立、私立の合計を計上している。公立のみの数値等については、そのつど注記している。
- 2 全国の数値は、「文部科学省確報」による。ただし、文部科学省から訂正数値の公表があったときは、文部科学省の公表数値を確定値とする。
- 3 比率算出については四捨五入した。このため、各構成比率を合計しても 100%にならない場合がある。
- 4 学校等の数値には、休校中の学校など在籍者のいない学校を含む。
- 5 符号
 - 「－」 計数がない場合
 - 「0.0」 計数が単位未満の場合
 - 「…」 不詳の場合
 - 「△」 負数の場合
 - 「／」 調査対象とならなかった場合
- 6 用語の意味
 - (1) 単式学級 同学年の児童・生徒で編制されている学級
 - (2) 複式学級 2以上の学年の児童・生徒で編制されている学級
 - (3) 特別支援学級 学校教育法第 81 条に該当する児童・生徒で編制されている学級
 - (4) 帰国児童 海外勤務者等の子で、引き続き 1 年を超える期間海外に在留し、平
(帰国生徒) 成 30 年 4 月 1 日から平成 31 年 3 月 31 日までの間に帰国した児童・
生徒
 - (5) 幼稚園就園率 $\text{幼稚園修了者数} \div \text{小学校第 1 学年児童数} \times 100$
 - (6) 幼保連携型認定こども園就園率
 $\text{幼保連携型認定こども園修了者数} \div \text{小学校第 1 学年児童数} \times 100$
 - (7) 特別支援学校 学校教育法の一部改正により、盲・聾・養護学校という学校区分がなくなり、「特別支援学校」に一本化された。(平成 19 年度より)
 - (8) 高等学校等進学者
中学校卒業者のうち高等学校の本科(全日制、定時制及び通信制)及び別科、中等教育学校後期課程の本科及び別科、高等専門学校、特別支援学校高等部の本科及び別科へ進学した者
 - (9) 高等学校卒業者
平成 31 年 3 月の高等学校本科(専攻科、通信制課程を除く。)の卒業生(年度途中(平成 30 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日)に卒業を認められた者も含む。)
 - (10) 大学等進学者 高等学校卒業者のうち大学(学部)、短期大学(本科)、大学・短期大学の通信教育部及び放送大学、大学・短期大学(別科)、高等学校(専攻科)及び特別支援学校高等部(専攻科)へ進学した者

(11) 高等学校（又は大学）等進学率

高等学校（又は大学）等進学者÷中学校（又は高等学校）卒業生総数
×100

進学者には、就職しながら進学している者を含む。

(12) 就職者等にかかる調査項目

①就職者等

次の区分に該当する者（就職進学者は含まない）をいう。

・自営業主等 個人経営の事業を営んでいる者及び家族の営む事業に継続的に本業として従事する者

・無期雇用労働者

雇用契約期間の定めのない者として就職した者

・有期雇用労働者

雇用契約期間が1か月以上で期間の定めのある者

・臨時労働者 雇用契約期間が1か月未満で期間の定めのある者

②就職者（就職率の算定に使用）

「自営業主等」、「無期雇用労働者」、「有期雇用労働者のうち雇用契約期間が一年以上、かつフルタイム勤務相当の者」の合計

(13) 就職率 就職者総数÷中学校（又は高等学校）卒業生総数×100

就職者総数には、就職者、並びに進学しながら就職している者及び専修学校・各種学校等へ入学しながら就職している者を含む。

(14) 専修学校と各種学校

学校教育法に基づく教育施設で、「職業若しくは実際生活に必要な能力を育成し、又は教養の向上を図る」ことを目的としている。専修学校制度は、昭和51年に制定された。

主な相違点は下表のとおり。

区 分	専 修 学 校	各 種 学 校
修 業 年 限 修 業 期 間	1 年 以上	1 年以上とする。 簡易に修得できる技術、技芸等の課程については3ヶ月以上1年未満
授 業 時 数	1 年間にわたり授業時数が学科ごとに800単位時間以上。ただし、夜間学科等は、450単位時間以上	1 年以上の課程は、1 年間にわたり680時間以上。ただし、1 年未満の課程は修業期間に応じて授業時数を減じて定める。
そ の 他	教育を受ける者が常時40人以上 高等課程、専門課程で入学資格を定めている。	特に入学資格を定めない。

*課程別入学資格

①高等課程 中学校を卒業した者、または、それと同等以上の学力があると認められた者

②専門課程 高等学校を卒業した者、または、それに準ずる学力があると認められた者

③一般課程 特に定めない。

男女別児童・生徒・教員数

児童・生徒数

	年 度	富 山 県				全 国			
		計	男	女	女子割合	計	男	女	女子割合
小学校	平成26年	55,277	28,374	26,903	48.7	6,600,006	3,377,471	3,222,535	48.8
	27	54,195	27,807	26,388	48.7	6,543,104	3,347,296	3,195,808	48.8
	28	53,112	27,251	25,861	48.7	6,483,515	3,316,608	3,166,907	48.8
	29	51,932	26,788	25,144	48.4	6,448,658	3,300,450	3,148,208	48.8
	30	50,907	26,201	24,706	48.5	6,427,867	3,288,883	3,138,984	48.8
	令和元年	49,847	25,581	24,266	48.7	6,368,550	3,258,343	3,110,207	48.8
中学校	平成26年	30,419	15,523	14,896	49.0	3,504,334	1,793,059	1,711,275	48.8
	27	29,867	15,346	14,521	48.6	3,465,215	1,772,818	1,692,397	48.8
	28	29,312	15,010	14,302	48.8	3,406,029	1,742,199	1,663,830	48.8
	29	28,534	14,603	13,931	48.8	3,333,334	1,704,156	1,629,178	48.9
	30	27,879	14,320	13,559	48.6	3,251,670	1,662,468	1,589,202	48.9
	令和元年	27,235	14,036	13,199	48.5	3,218,137	1,645,095	1,573,042	48.9
高等学校	平成26年	28,857	14,524	14,333	49.7	3,334,019	1,678,353	1,655,666	49.7
	27	28,671	14,394	14,277	49.8	3,319,114	1,671,325	1,647,789	49.6
	28	28,624	14,391	14,233	49.7	3,309,342	1,668,003	1,641,339	49.6
	29	28,708	14,438	14,270	49.7	3,280,247	1,655,026	1,625,221	49.5
	30	28,286	14,358	13,928	49.2	3,235,661	1,633,989	1,601,672	49.5
	令和元年	27,680	13,984	13,696	49.5	3,168,369	1,601,977	1,566,392	49.4

教員数

	年 度	富 山 県				全 国			
		計	男	女	女子割合	計	男	女	女子割合
小学校	平成26年	3,651	1,232	2,419	66.3	416,475	156,600	259,875	62.4
	27	3,653	1,250	2,403	65.8	417,152	157,127	260,025	62.3
	28	3,614	1,252	2,362	65.4	416,973	157,334	259,639	62.3
	29	3,598	1,251	2,347	65.2	418,790	158,303	260,487	62.2
	30	3,587	1,267	2,320	64.7	420,659	159,214	261,445	62.2
	令和元年	3,574	1,257	2,317	64.8	421,935	159,658	262,277	62.2
中学校	平成26年	2,183	1,166	1,017	46.6	253,832	145,684	108,148	42.6
	27	2,173	1,170	1,003	46.2	253,704	145,162	108,542	42.8
	28	2,149	1,150	999	46.5	251,978	143,659	108,319	43.0
	29	2,116	1,122	994	47.0	250,060	142,197	107,863	43.1
	30	2,130	1,119	1,011	47.5	247,229	140,126	107,103	43.3
	令和元年	2,109	1,115	994	47.1	246,825	139,346	107,479	43.5
高等学校	平成26年	2,316	1,445	871	37.6	235,306	162,476	72,830	31.0
	27	2,309	1,428	881	38.2	234,970	161,379	73,591	31.3
	28	2,313	1,446	867	37.5	234,611	160,316	74,295	31.7
	29	2,306	1,439	867	37.6	233,925	159,302	74,623	31.9
	30	2,278	1,419	859	37.7	232,802	158,142	74,660	32.1
	令和元年	2,237	1,381	856	38.3	231,319	156,633	74,686	32.3

幼稚園の推移

(単位：園、人)

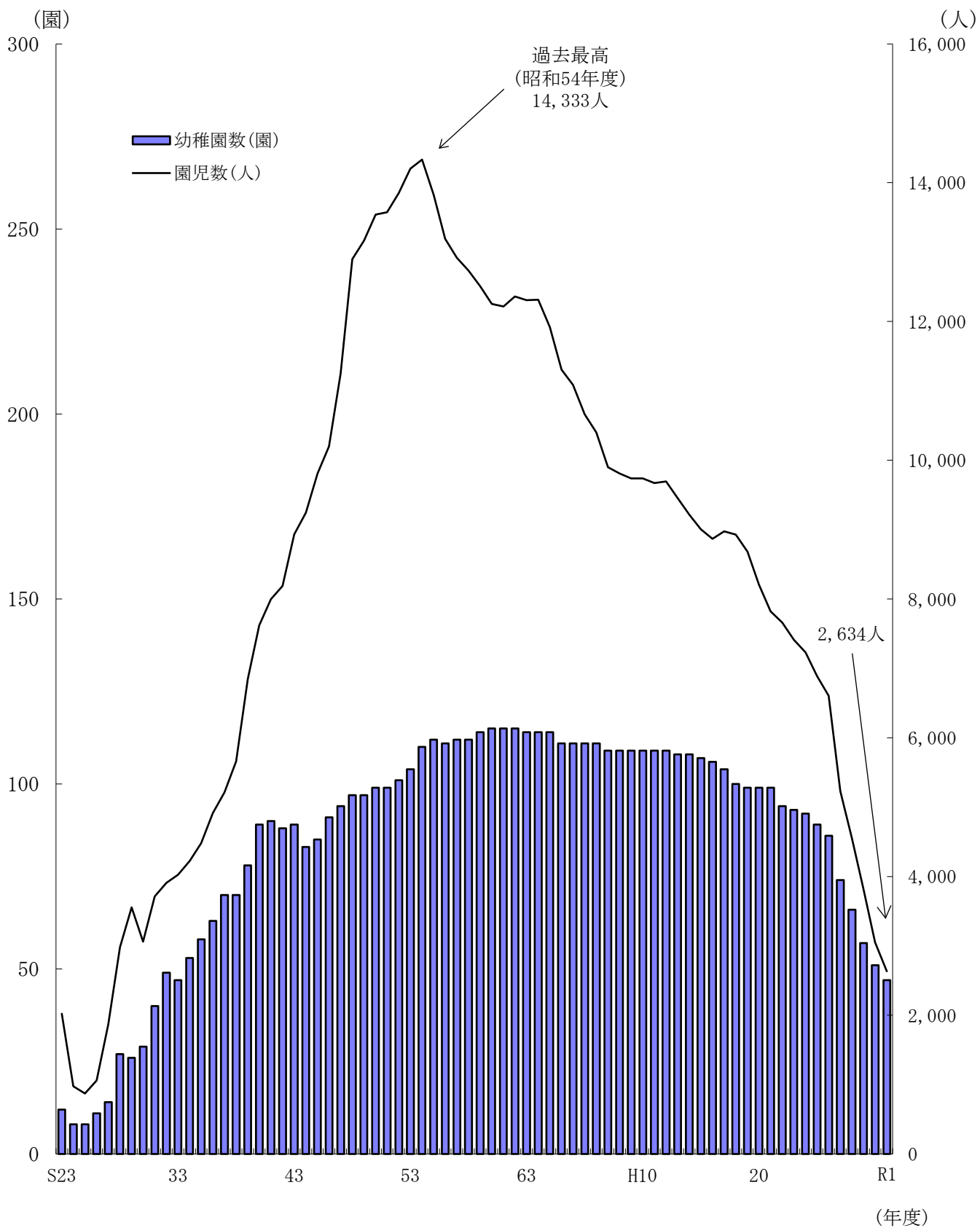
年度	幼稚園数	園 児 数
23	12	2,021
28	27	2,981
33	47	4,026
38	70	5,659
43	89	8,931
48	97	12,899
49	97	13,165
50	99	13,541
51	99	13,575
52	101	13,850
53	104	14,204
54	110	14,333
55	112	13,823
56	111	13,190
57	112	12,918
58	112	12,735
59	114	12,510
60	115	12,253
61	115	12,216
62	115	12,361
63	114	12,308
元	114	12,314
2	114	11,918
3	111	11,305
4	111	11,086
5	111	10,664
6	111	10,399
7	109	9,899
8	109	9,807
9	109	9,738
10	109	9,738
11	109	9,671
12	109	9,695
13	108	9,452
14	108	9,214
15	107	9,006
16	106	8,867
17	104	8,974
18	100	8,929
19	99	8,683
20	99	8,208
21	99	7,823
22	94	7,660
23	93	7,411
24	92	7,229
25	89	6,891
26	86	6,605
27	74	5,228
28	66	4,547
29	57	3,807
30	51	3,050
元	47	2,634

*国立校を含む。

*昭和23年学校基本調査開始（以降毎年度実施）

*園児数の過去最高は、昭和54年度の14,333人

幼稚園の推移



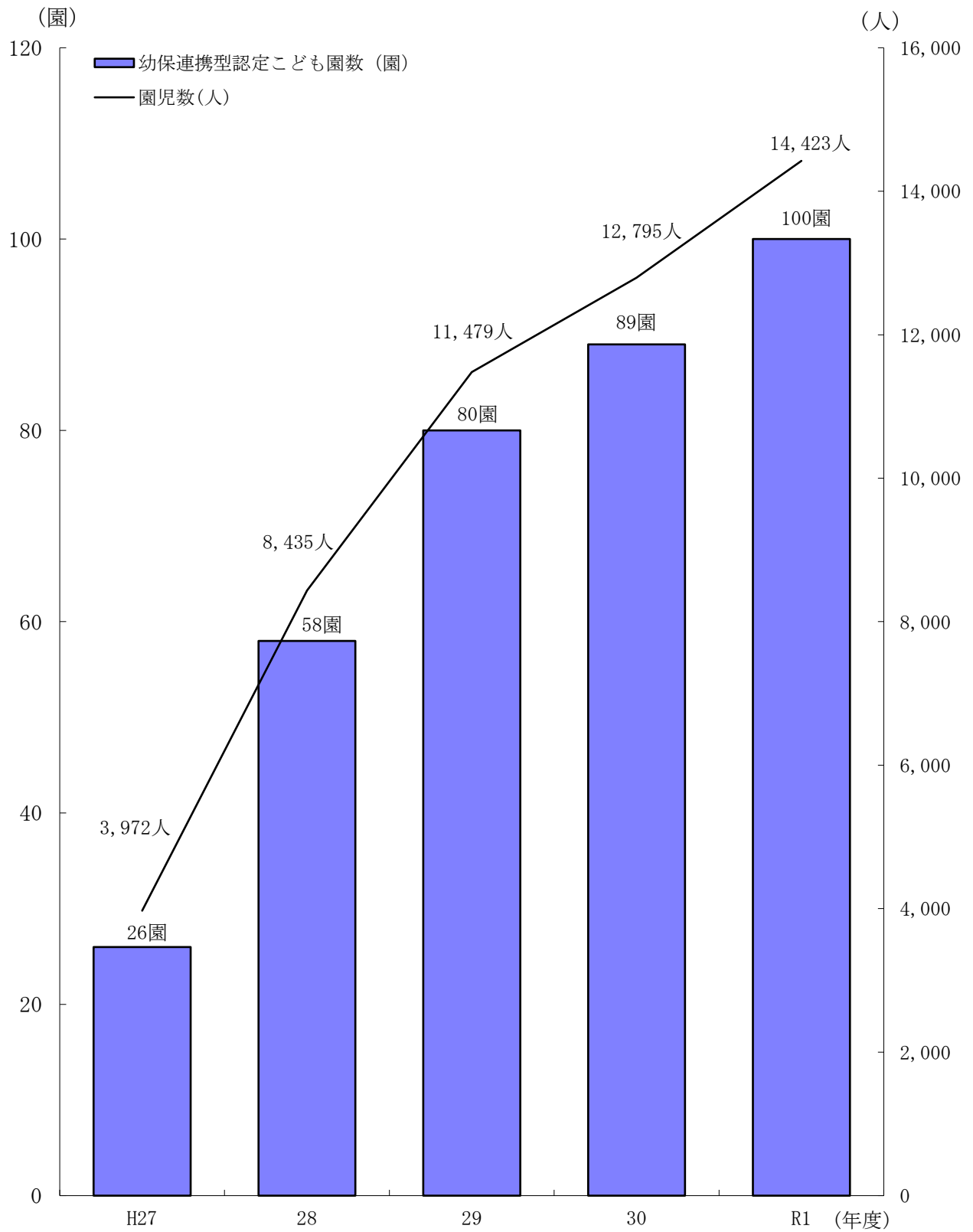
幼保連携型認定こども園の推移

(単位：園、人)

年度	幼保連携型認定こども園数	園 児 数
27	26	3,972
28	58	8,435
29	80	11,479
30	89	12,795
元	100	14,423

＊認定こども園法の改正（平成27年4月1日施行）により
平成27年度から学校基本調査対象

幼保連携型認定こども園の推移



小・中・高等学校の学校数の推移

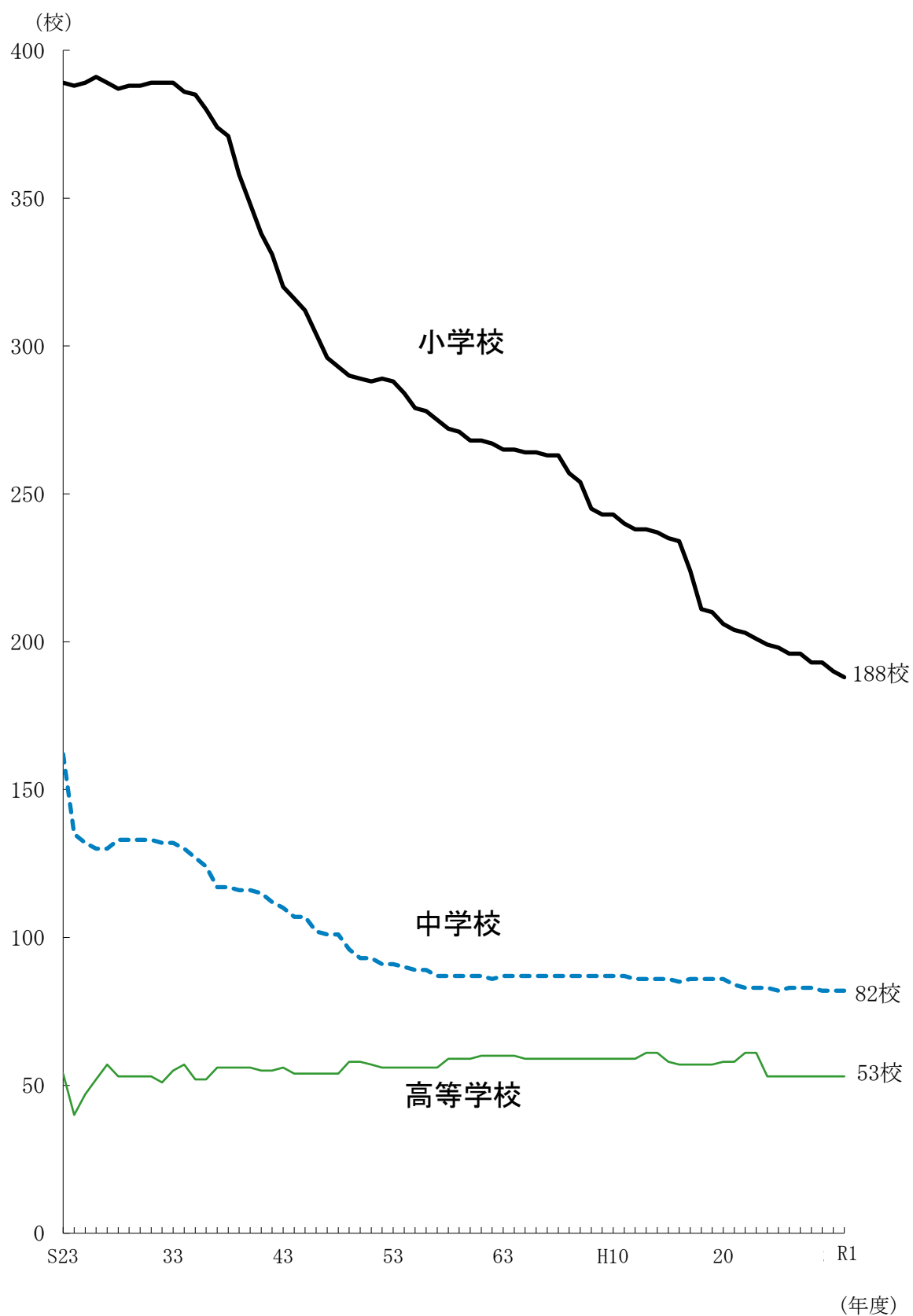
(単位：校)

年度	小学校数	中学校数	高等学校数
23	389	162	54
28	387	133	53
33	389	132	55
38	371	117	56
43	320	110	56
48	293	101	54
49	290	96	58
50	289	93	58
51	288	93	57
52	289	91	56
53	288	91	56
54	284	90	56
55	279	89	56
56	278	89	56
57	275	87	56
58	272	87	59
59	271	87	59
60	268	87	59
61	268	87	60
62	267	86	60
63	265	87	60
元	265	87	60
2	264	87	59
3	264	87	59
4	263	87	59
5	263	87	59
6	257	87	59
7	254	87	59
8	245	87	59
9	243	87	59
10	243	87	59
11	240	87	59
12	238	86	59
13	238	86	61
14	237	86	61
15	235	86	58
16	234	85	57
17	224	86	57
18	211	86	57
19	210	86	57
20	206	86	58
21	204	84	58
22	203	83	61
23	201	83	61
24	199	83	53
25	198	82	53
26	196	83	53
27	196	83	53
28	193	83	53
29	193	82	53
30	190	82	53
元	188	82	53

* 国立校を含む。

* 昭和23年学校基本調査開始（以降毎年度実施）

小・中・高等学校の学校数の推移



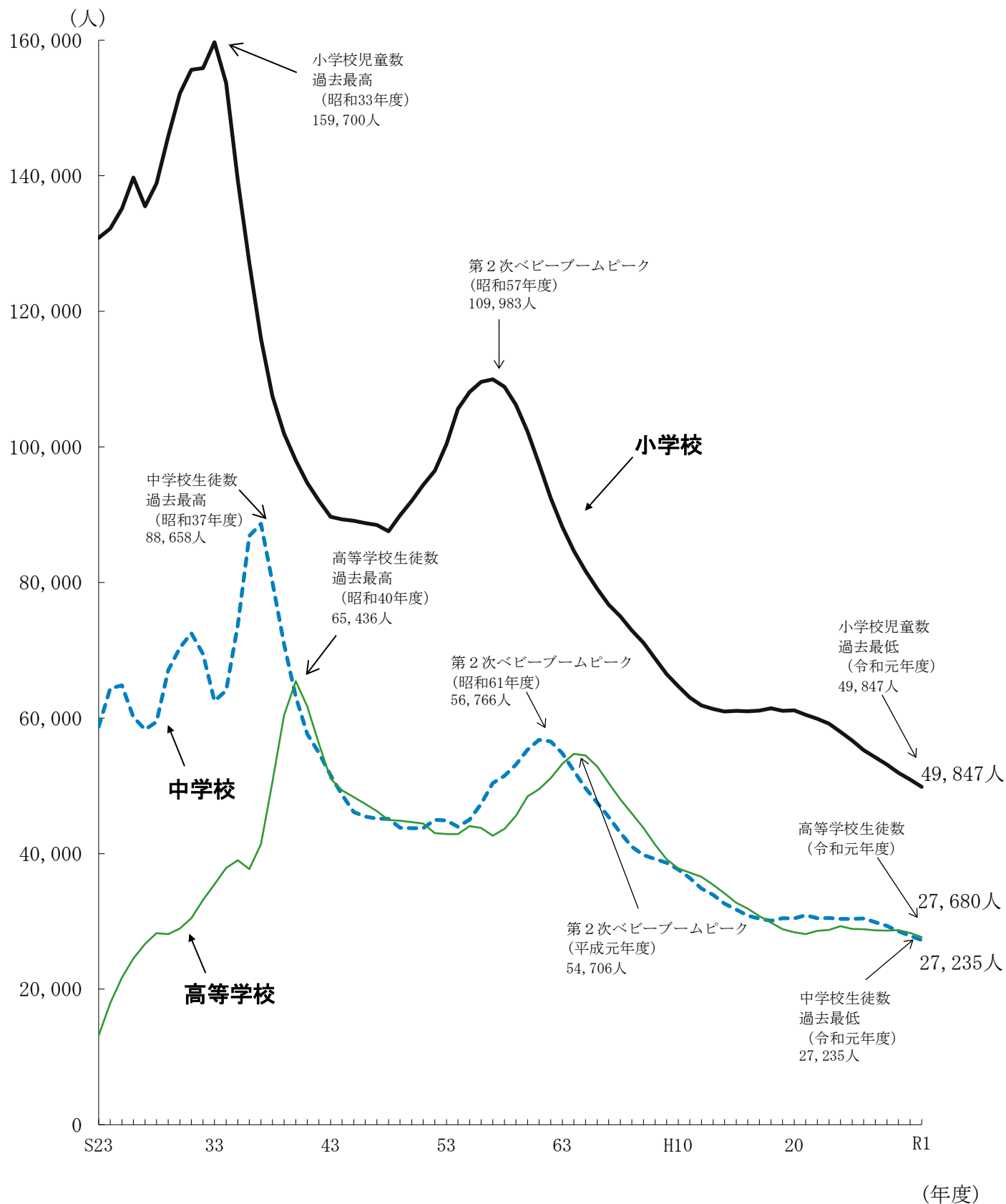
小・中・高等学校の児童・生徒数の推移

(単位：人)

年度	小学校児童数	中学校生徒数	高等学校生徒数
23	130,832	58,716	13,158
28	138,864	59,441	28,266
33	159,700	62,519	35,461
38	107,478	80,017	50,580
43	89,687	51,535	51,053
44	89,298	48,692	49,344
45	89,094	46,138	48,322
46	88,751	45,464	47,327
47	88,472	45,173	46,255
48	87,558	45,129	44,954
49	89,879	43,822	44,832
50	92,046	43,755	44,643
51	94,383	43,748	44,439
52	96,487	44,992	43,034
53	100,408	44,886	42,869
54	105,619	43,961	42,866
55	108,108	45,007	44,046
56	109,595	47,314	43,767
57	109,983	50,395	42,645
58	108,860	51,465	43,634
59	106,191	53,110	45,566
60	102,257	55,326	48,438
61	97,482	56,766	49,521
62	92,445	56,531	51,122
63	88,164	54,771	53,257
元	84,645	52,187	54,706
2	81,687	49,651	54,486
3	79,051	47,498	52,835
4	76,731	45,383	50,401
5	75,008	43,051	47,997
6	72,936	41,036	45,910
7	71,110	39,779	43,780
8	68,734	39,197	41,293
9	66,476	38,628	39,152
10	64,692	37,637	37,811
11	63,038	36,396	37,184
12	61,863	34,842	36,569
13	61,347	33,900	35,389
14	60,964	32,590	34,138
15	61,053	31,730	32,734
16	60,990	30,835	31,883
17	61,088	30,402	30,784
18	61,441	30,076	29,794
19	61,048	30,456	28,830
20	61,135	30,443	28,379
21	60,459	30,918	28,110
22	59,870	30,448	28,613
23	59,145	30,500	28,753
24	57,959	30,364	29,279
25	56,684	30,372	28,864
26	55,277	30,419	28,857
27	54,195	29,867	28,671
28	53,112	29,312	28,624
29	51,932	28,534	28,708
30	50,907	27,879	28,286
元	49,847	27,235	27,680

* 国立校を含む全児童・生徒数
* 昭和23年学校基本調査開始（以降毎年度実施）
* 小学校児童数の過去最高は、昭和33年度の159,700人、過去最低は令和元年度の49,847人
* 中学校生徒数の過去最高は、昭和37年度の88,658人、過去最低は令和元年度の27,235人
* 高等学校生徒数の過去最高は、昭和40年度の65,436人

小・中・高等学校の 児童・生徒数の推移



特別支援学校の推移

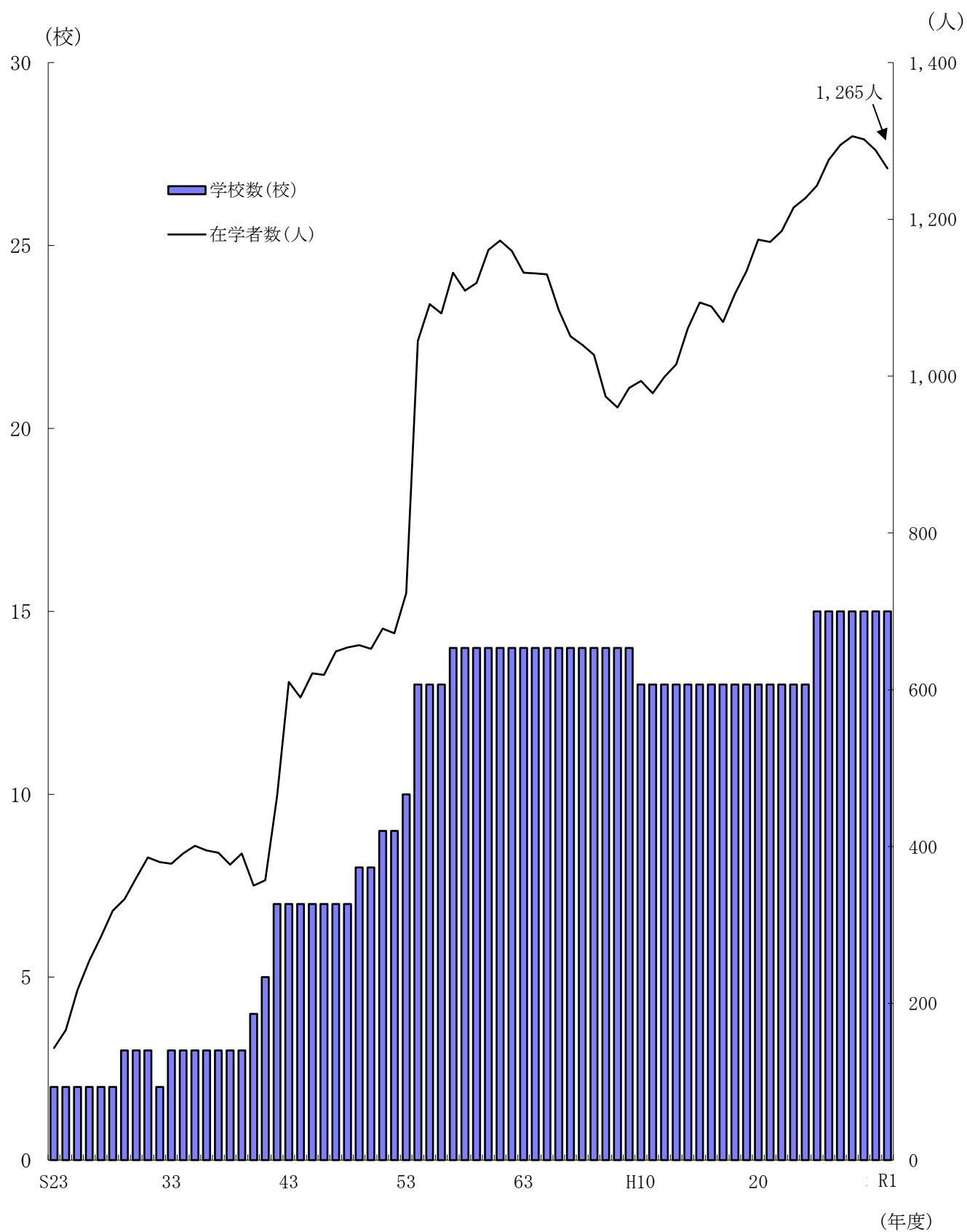
(単位：校、人)

年度	学校数	在学者数
23	2	143
28	2	318
33	3	378
38	3	377
43	7	610
48	7	654
49	8	657
50	8	652
51	9	678
52	9	672
53	10	723
54	13	1,045
55	13	1,092
56	13	1,080
57	14	1,132
58	14	1,109
59	14	1,119
60	14	1,161
61	14	1,173
62	14	1,160
63	14	1,132
元	14	1,131
2	14	1,130
3	14	1,084
4	14	1,051
5	14	1,040
6	14	1,027
7	14	974
8	14	960
9	14	985
10	13	994
11	13	978
12	13	999
13	13	1,015
14	13	1,061
15	13	1,094
16	13	1,089
17	13	1,069
18	13	1,105
19	13	1,134
20	13	1,174
21	13	1,171
22	13	1,185
23	13	1,215
24	13	1,227
25	15	1,243
26	15	1,276
27	15	1,295
28	15	1,306
29	15	1,302
30	15	1,288
元	15	1,265

* 国立校を含む。

* 昭和23年学校基本調査開始（以降毎年度実施）

特別支援学校の推移



専修・各種学校の推移

(単位：校、人)

年度	専 修 学 校		各 種 学 校	
	学校数	生徒数	学校数	生徒数
23			12	1,319
28			64	8,913
33			86	11,694
38			116	18,362
43			134	17,465
48			122	15,279
49			122	14,191
50			122	14,374
51	23	2,428	101	10,171
52	28	3,441	92	8,613
53	32	3,676	86	7,678
54	34	3,729	79	7,938
55	34	3,648	73	7,250
56	35	3,536	71	6,942
57	37	3,564	70	6,644
58	36	3,496	70	6,447
59	37	3,484	69	5,951
60	38	3,501	65	5,728
61	35	3,644	63	5,764
62	35	3,840	61	5,598
63	35	3,925	59	5,266
元	36	4,119	56	5,253
2	37	4,770	54	5,378
3	38	5,058	54	5,272
4	38	4,943	53	4,872
5	37	4,988	50	4,556
6	37	4,897	50	4,340
7	36	4,615	48	4,258
8	38	4,449	48	4,439
9	37	4,239	48	4,060
10	38	3,951	48	3,770
11	38	3,809	47	3,616
12	38	3,832	44	3,491
13	35	3,790	41	3,551
14	36	3,896	41	3,550
15	35	4,039	40	3,237
16	35	3,919	38	3,098
17	35	3,781	37	2,891
18	35	3,651	34	2,627
19	34	3,493	31	2,862
20	32	3,282	29	2,295
21	32	3,147	28	2,266
22	31	3,390	27	2,264
23	31	3,339	27	2,431
24	32	3,338	26	2,391
25	32	3,442	25	2,458
26	30	3,494	25	3,012
27	29	3,425	25	2,320
28	28	3,253	24	2,980
29	27	3,300	23	3,226
30	27	3,356	23	3,028
元	26	3,198	23	3,179

* 国立校を含む。

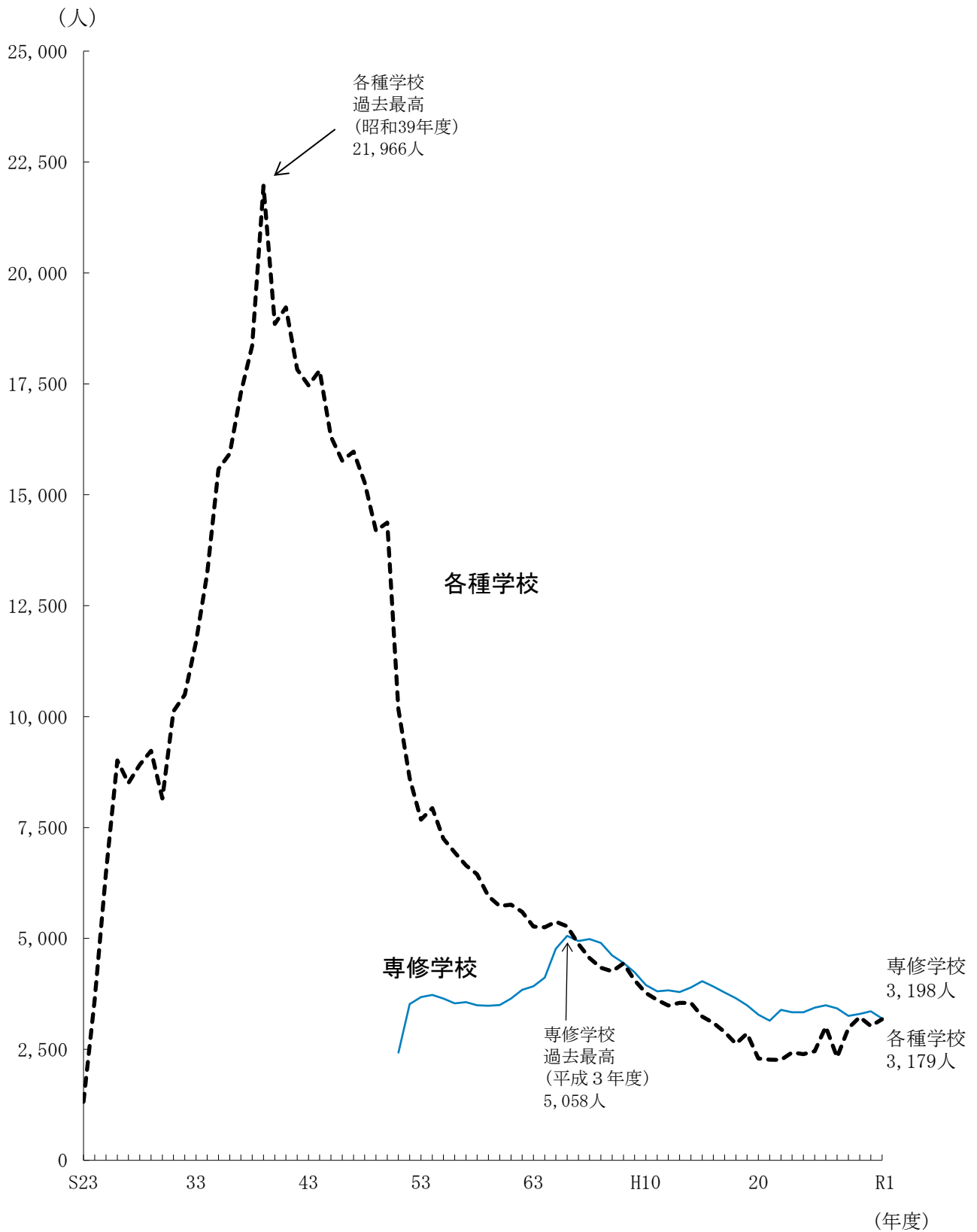
* 昭和23年学校基本調査開始（以降毎年度実施）

* 専修学校制度は、昭和51年に制定。（各種学校から専修学校へ移行有り）

* 専修学校生徒数の過去最高は、平成3年度の5,058人

* 各種学校生徒数の過去最高は、昭和39年度の21,966人

専修・各種学校の生徒数の推移



1 幼稚園

園児数 2,634 人で減少

3歳児入園者の割合、幼稚園就園率はともに低下

表 1 幼稚園の推移

(単位：園、学級、人、%)

年度	A 園数	B 学級数	C 園児数	対前年度		D 教員数 (本務者)	対前年度		1学級当たり		本務教員 1人当たり		女子教員 の占める 割合
				増	減 率		増	減 率	園児数 C/B	増 減 数	園児数 C/D	増 減 数	
平成26	86	425	6,605		△4.2	601		△2.3	15.5	△0.6	11.0	△0.2	93.8
27	74	342	5,228		△20.8	514		△14.5	15.3	△0.2	10.2	△0.8	94.6
28	66	305	4,547		△13.0	475		△7.6	14.9	△0.4	9.6	△0.6	94.5
29	57	267	3,807		△16.3	423		△10.9	14.3	△0.6	9.0	△0.6	94.3
30	51	221	3,050		△19.9	358		△15.4	13.8	△0.5	8.5	△0.5	93.9
令和元	47	199	2,634		△13.6	330		△7.8	13.2	△0.6	8.0	△0.5	93.3
国立	1	5	89		△8.2	7		0.0	17.8	△1.6	12.7	△1.2	100.0
公立	19	59	585		△34.0	72		△24.2	9.9	△1.9	8.1	△1.2	98.6
私立	27	135	1,960		△5.2	251		△2.0	14.5	△0.2	7.8	△0.3	91.6

(1) 幼稚園数

幼稚園数 47 園で、前年度より 4 園減少（廃園 4 園）しており、このうち休園中の幼稚園は 2 園（私立 2 園）であった。

設置者別にみると、国立が 1 園、公立が 19 園、私立が 27 園となっている。

(表 1、統計表 2、4、5)

(2) 学級数

学級数は 199 学級（国立 5 学級、公立 59 学級、私立 135 学級）で、前年度より 22 学級減少している。

収容人員別にみると、「1～15 人学級」が 98 学級で最も多く、次いで「16～20 人学級」が 41 学級、「21～25 人学級」が 25 学級などとなっている。

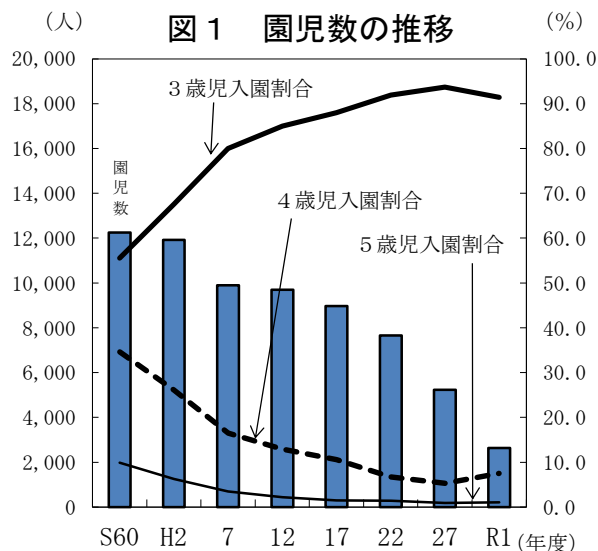
(表 1、統計表 7、8)

(3) 園児数

園児数は 2,634 人で、前年度より 416 人（13.6%）減少している。

男女別にみると、男子が 1,324 人で、前年度より 212 人（13.8%）減少し、女子が 1,310 人で、前年度より 204 人（13.5%）減少している。

設置者別では、国立が 89 人、公立が 585 人、私立が 1,960 人で、私立が全体の 74.4%を占めている。



年齢別では、3歳児が846人で、前年度より70人（7.6%）減少し、4歳児が874人で、前年度より173人（16.5%）減少し、5歳児が914人で、前年度より173人（15.9%）減少している。園児数に占める3歳児の割合は32.1%（前年度30.0%）である。

また、3歳児入園者の割合は91.4%（前年度92.4%）である。

本務教員1人当たりの園児数は8.0人（前年度8.5人）で、全国の12.2人を下回っている。

（表1、2、図1、統計表3、15）

表2 年齢別園児数

（単位：人、%）

年度	計	3歳児	4歳児			5歳児				3歳児 入園者の 割合
			計	3歳か ら入園	4歳か ら入園	計	3歳か ら入園	4歳か ら入園	5歳か ら入園	
平成26	6,605	2,085	2,197	2,007	190	2,323	2,029	199	95	92.7
27	5,228	1,657	1,740	1,614	126	1,831	1,629	153	49	93.7
28	4,547	1,429	1,521	1,414	107	1,597	1,395	144	58	93.2
29	3,807	1,184	1,273	1,189	84	1,350	1,176	123	51	93.2
30	3,050	916	1,047	949	98	1,087	954	93	40	92.4
令和元	2,634	846	874	765	109	914	797	89	28	91.4
男子	1,324	434	442	389	53	448	388	47	13	91.5
女子	1,310	412	432	376	56	466	409	42	15	91.4
国立	89	24	30	21	9	35	23	12	—	76.4
公立	585	155	187	155	32	243	203	33	7	87.7
私立	1,960	667	657	589	68	636	571	44	21	93.2

幼稚園就園率（小学校第1学年児童数に対する幼稚園修了者の比率）は14.0%（前年度16.9%）で、前年度より2.9ポイント低下している。（表3、統計表10、34）

表3 幼稚園就園率

（単位：人、%）

年度	幼稚園 修了者数	小学校第1 学年児童数	幼稚園 就園率
平成26	2,369	8,751	27.1
27	2,337	8,611	27.1
28	1,853	8,466	21.9
29	1,588	8,133	19.5
30	1,350	7,998	16.9
令和元	1,100	7,846	14.0

注）幼稚園就園率＝幼稚園修了者数÷小学校第1学年児童数×100

（4）教員数及び職員数

教員数（本務者）は330人（男子22人、女子308人）で、前年度より28人（7.8%）減少している。教員数に占める女子教員の割合は93.3%である。

職員数は63人で、前年度より12人減少している。

（表1、統計表9、12、14）

2 幼保連携型認定こども園

園児数 14,423 人で増加

表4 幼保連携型認定こども園の推移

(単位：園、学級、人、%)

年度	A 園数	B 学級数	C 園児数	対前年度 増減率	D 教員数 (本務者)	対前年度 増減率	1学級当たり 園児数 (3～5歳児)	対前年度 増減数	本務教員1人当たり 園児数 C/D	対前年度 増減数	女子教員 の占める 割合
平成27	26	137	3,972	—	594	—	20.5	—	6.7	—	96.5
28	58	292	8,435	112.4	1,307	120.0	19.4	△1.1	6.5	△0.2	95.8
29	80	390	11,479	36.1	1,864	42.6	19.8	0.4	6.2	△0.3	95.8
30	89	427	12,795	11.5	2,044	9.7	20.4	0.6	6.3	0.1	96.0
令和元	100	478	14,423	12.7	2,302	12.6	20.4	0.0	6.3	0.0	95.8
公立	6	31	794	57.9	113	66.2	18.0	△0.2	7.0	△0.4	95.6
私立	94	447	13,629	10.9	2,189	10.8	20.5	0.0	6.2	0.0	95.8

(1) 幼保連携型認定こども園数

幼保連携型認定こども園数は100園で、前年度より11園増加（新設11園）している。

設置者別にみると、公立が6園、私立が94園となっている。（表4、統計表17）

(2) 学級数

学級数は478学級（公立31学級、私立447学級）で、前年度より51学級増加している。

収容人員別にみると、「21～25人学級」が134学級で最も多く、次いで「16～20人学級」が105学級、「1～15人学級」が98学級などとなっている。

（表4、統計表22、23）

(3) 園児数

園児数は14,423人で、前年度より1,628人（12.7%）増加している。

男女別にみると、男子が7,443人で、前年度より847人（12.8%）増加し、女子が6,980人で、前年度より781人（12.6%）増加している。

設置者別では、公立が794人、私立が13,629人で、私立が全体の94.5%を占めている。

年齢別では、0歳児が433人で、前年度より45人（11.6%）増加し、1歳児が1,978人で、前年度より251人（14.5%）増加し、2歳児が2,280人で、前年度より302人（15.3%）増加し、3歳児が3,312人で、前年度より258人（8.4%）増加し、4歳児が3,231人で、前年度より411人（14.6%）増加し、5歳児が3,189人で、前年度より361人（12.8%）増加している。

本務教員（教育・保育職員）1人当たりの園児数は6.3人で、全国の6.3人と同数となっている。

（表4、5、図2、統計表18）

図2 園児数の推移

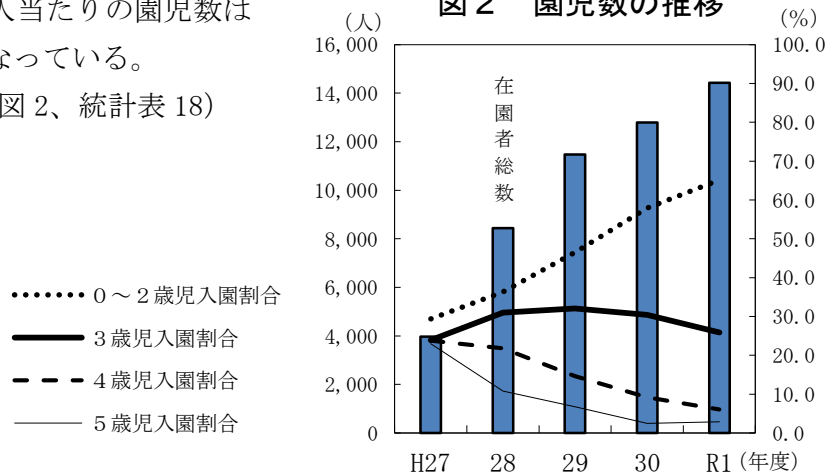


表5 年齢別園児数

(単位：人)

年 度	計	0 歳児	1 歳児	2 歳児	3 歳児	4 歳児	5 歳児
平成 27	3,972	91	512	564	950	943	912
28	8,435	256	1,128	1,384	2,012	1,826	1,829
29	11,479	350	1,582	1,830	2,653	2,538	2,526
30	12,795	388	1,727	1,978	3,054	2,820	2,828
令和元	14,423	433	1,978	2,280	3,312	3,231	3,189
男子	7,443	245	1,026	1,202	1,717	1,641	1,612
女子	6,980	188	952	1,078	1,595	1,590	1,577
公立	794	21	100	116	198	174	185
私立	13,629	412	1,878	2,164	3,114	3,057	3,004

幼保連携型認定こども園就園率（小学校第1学年児童数に対する幼保連携型認定こども園
修了者の比率）は、37.6%である。（表6、統計表25、34）

表6 幼保連携型認定こども園就園率

(単位：人、%)

年度	幼保連携型認定こども園 修了者数	小学校第1 学年児童数	幼保連携型認定こども園 就園率
平成28	911	8,466	10.8
29	1,895	8,133	23.3
30	2,620	7,998	32.8
令和元	2,950	7,846	37.6

注）幼保連携型認定こども園就園率＝幼保連携型認定こども園修了者数÷小学校第1
学年児童数×100

（4）教員数及び職員数

教員数（本務者）は、2,302人（男子96人、女子2,206人）で、前年度より258人（12.6%）
増加している。教員数に占める女子教員の割合は95.8%となっている。

職員数は461人で、前年度より54人増加している。

（表4、統計表24、27、29）

3 小 学 校

児童数 49,847 人で減少

表 7 小学校の推移

(単位：校、学級、人、%)

年度	A 学校数	B 学級数	C		D		1 学級当たり		本務教員 1 人当たり		女子教員 の占める 割合
			児童数	対前年度	教員数 (本務者)	対前年度	児童数 C／B	増 減 数	児童数 C／D	増 減 数	
				増 減 率		増 減 率		増 減 率		増 減 率	
平成26	196	2,334	55,277	△2.5	3,651	△0.9	23.7	△0.2	15.1	△0.3	66.3
27	196	2,321	54,195	△2.0	3,653	0.1	23.3	△0.4	14.8	△0.3	65.8
28	193	2,302	53,112	△2.0	3,614	△1.1	23.1	△0.2	14.7	△0.1	65.4
29	193	2,281	51,932	△2.2	3,598	△0.4	22.8	△0.3	14.4	△0.3	65.2
30	190	2,245	50,907	△2.0	3,587	△0.3	22.7	△0.1	14.2	△0.2	64.7
令和元	188	2,220	49,847	△2.1	3,574	△0.4	22.5	△0.2	13.9	△0.3	64.8
国立	1	12	419	0.0	18	0.0	34.9	0.0	23.3	0.0	38.9
公立	186	2,206	49,398	△2.2	3,551	△0.5	22.4	△0.2	13.9	△0.2	65.0
私立	1	2	30	-	5	-	15.0	-	6.0	-	40.0

(1) 学校数

学校数は 188 校（本校 187 校、分校 1 校）で、前年度より 2 校減少（新設 2 校、廃校 4 校）し、このうち休校中の学校は 3 校（公立 3 校）であった。

設置者別にみると、国立が 1 校、公立が 186 校、私立が 1 校となっている。

市町村別では、富山市 67 校、高岡市 26 校、射水市 16 校などとなっている。

学級数別では、8 学級の学校が 34 校（構成比 18.1%）で最も多く、次いで 14 学級の学校が 24 校（同 12.8%）、7 学級の学校が 23 校（同 12.2%）などとなっている。学級規模で学校数をみると、「11 学級以下（小規模又は休校）」が 100 校（構成比 53.2%）、「12～18 学級（標準）」が 58 校（同 30.9%）、「19 学級以上（大規模）」が 30 校（同 16.0%）となっている。

（表 7、統計表 32、40）

(2) 学級数

学級数は 2,220 学級で、前年度より 25 学級減少している。

編制方式別にみると、単式学級が 1,803 学級（構成比 81.2%）、複式学級が 29 学級（同 1.3%）、特別支援学級が 388 学級（同 17.5%）となっている。

（表 7、統計表 33）

(3) 児童数

児童数は 49,847 人（男子 25,581 人、女子 24,266 人）で、前年度より 1,060 人（2.1%）減少している。これはピーク時（昭和 33 年度、159,700 人）の 31.2%である。

学級編制方式別にみると、単式学級児童が 48,338 人、複式学級児童が 263 人、特別支援学級児童が 1,246 人となっている。

市町村別では、富山市 20,412 人、高岡市 7,494 人、射水市 4,834 人の順に多い。対前年度増減数をみると、富山市 402 人（1.9%）減少、高岡市 115 人（1.5%）減少、射水市 106 人（2.1%）減少などすべての市町村で減少している。

1 学級当たりの児童数は 22.5 人（前年度 22.7 人）で、全国の 23.3 人を下回っている。
 本務教員 1 人当たりの児童数は 13.9 人（前年度 14.2 人）で、全国の 15.1 人を下回っている。
 （表 7、8、統計表 34、43）

表 8 男女別及び学年別児童数の推移

（単位：人）

年度	計	男子	女子	1 学年	2 学年	3 学年	4 学年	5 学年	6 学年
平成26	55,277	28,374	26,903	8,751	8,934	9,016	9,321	9,585	9,670
27	54,195	27,807	26,388	8,611	8,752	8,927	9,011	9,324	9,570
28	53,112	27,251	25,861	8,466	8,618	8,744	8,930	9,020	9,334
29	51,932	26,788	25,144	8,133	8,485	8,624	8,751	8,920	9,019
30	50,907	26,201	24,706	7,998	8,108	8,499	8,619	8,757	8,926
令和元	49,847	25,581	24,266	7,846	8,001	8,118	8,490	8,630	8,762

（４）教員数及び職員数

教員数（本務者）は 3,574 人（男子 1,257 人、女子 2,317 人）で、前年度より 13 人（0.4%）減少している。教員数に占める女子教員の割合は 64.8%である。

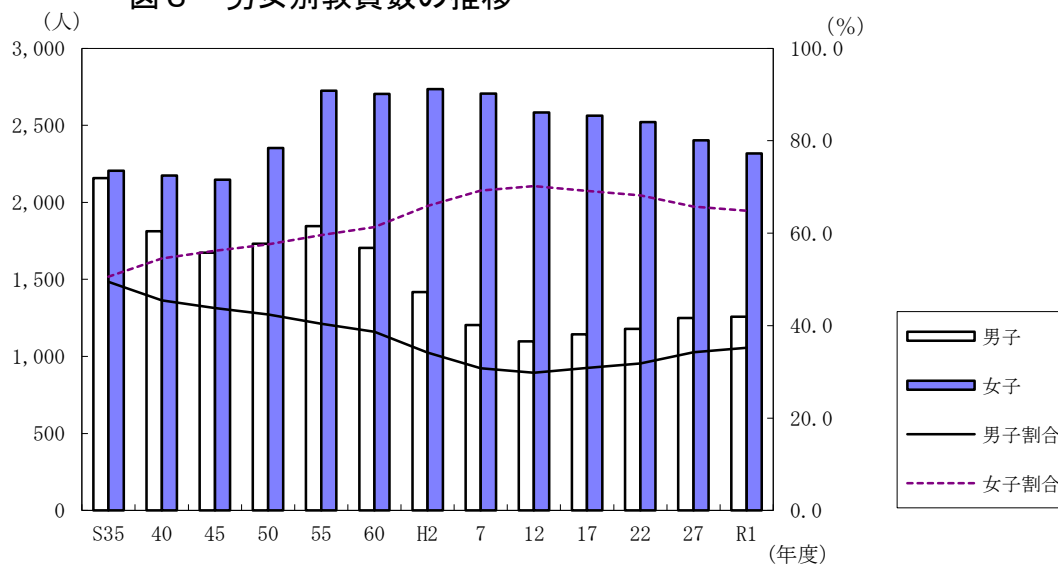
職員数は 759 人で、前年度より 4 人減少している。（表 7、9、図 3、統計表 35、36、48）

表 9 男女別教員数

（単位：人）

年度	計	男	女
平成26	3,651	1,232	2,419
27	3,653	1,250	2,403
28	3,614	1,252	2,362
29	3,598	1,251	2,347
30	3,587	1,267	2,320
令和元	3,574	1,257	2,317

図 3 男女別教員数の推移



4 中 学 校

生徒数 27,235 人で減少

表10 中学校の推移

(単位：校、学級、人、%)

年度	A 学校数	B 学級数	C		D		1 学級当たり		本務教員 1 人当たり		女子教員
			生徒数	対前年度	教員数 (本務者)	対前年度	生徒数	対前年度	生徒数	対前年度	の占める割合
				増 減 率		増 減 率		C／B 増 減 数		C／D 増 減 数	
平成26	83	1,039	30,419	0.2	2,183	0.5	29.3	△0.2	13.9	△0.1	46.6
27	83	1,024	29,867	△1.8	2,173	△0.5	29.2	△0.1	13.7	△0.2	46.2
28	83	998	29,312	△1.9	2,149	△1.1	29.4	0.2	13.6	△0.1	46.5
29	82	983	28,534	△2.7	2,116	△1.5	29.0	△0.4	13.5	△0.1	47.0
30	82	972	27,879	△2.3	2,130	0.7	28.7	△0.3	13.1	△0.4	47.5
令和元	82	962	27,235	△2.3	2,109	△1.0	28.3	△0.4	12.9	△0.2	47.1
国立	1	12	478	0.4	23	△4.2	39.8	0.1	20.8	1.0	26.1
公立	80	942	26,482	△2.3	2,065	△0.9	28.1	△0.4	12.8	△0.2	47.4
私立	1	8	275	△3.8	21	△8.7	34.4	△1.4	13.1	0.7	42.9

(1) 学校数

学校数は 82 校（本校 81 校、分校 1 校）で、前年度と同数である。

設置者別にみると、国立が 1 校、公立が 80 校、私立が 1 校となっている。

市町村別では、富山市 29 校、高岡市 12 校、南砺市 8 校などとなっている。

学級数別では、11 学級の学校が 13 校（構成比 15.9%）で最も多く、次いで 8 学級の学校が 12 校（同 14.6%）、3 学級と 12 学級の学校がともに 6 校（同 7.3%）などとなっている。学級規模で学校数をみると、「11 学級以下（小規模）」が 47 校（構成比 57.3%）、「12～18 学級（標準）」が 21 校（同 25.6%）、「19 学級以上（大規模）」が 14 校（同 17.1%）となっている。（表 10、統計表 50、52）

(2) 学級数

学級数は 962 学級で、前年度より 10 学級減少している。

編制方式別にみると、単式学級が 803 学級（構成比 83.5%）、複式学級が 1 学級（同 0.1%）、特別支援学級が 158 学級（同 16.4%）となっている。（表 10、統計表 51）

(3) 生徒数

生徒数は 27,235 人（男子 14,036 人、女子 13,199 人）で、前年度より 644 人（2.3%）減少している。これはピーク時（昭和 37 年度、88,658 人）の 30.7%である。

学級編制方式別にみると、単式学級生徒が 26,755 人、複式学級生徒が 3 人、特別支援学級生徒が 477 人となっている。

市町村別では、富山市 11,138 人、高岡市 4,018 人、射水市 2,600 人の順に多い。対前年度増減数をみると、舟橋村で 9 人（8.3%）増加と 1 村で増加し、富山市 230 人（2.0%）減少、高岡市 97 人（2.4%）減少、氷見市 81 人（7.1%）減少など 14 市町で減少している。

1 学級当たりの生徒数は 28.3 人（前年度 28.7 人）で、全国の 27.2 人を上回っている。
 本務教員 1 人当たりの生徒数は 12.9 人（前年度 13.1 人）で、全国の 13.0 人を下回っている。

（表 10、11、統計表 54、64）

表11 男女別及び学年別生徒数の推移

（単位：人）

年度	計	男子	女子	1 学年	2 学年	3 学年
平成26	30,419	15,523	14,896	10,117	10,113	10,189
27	29,867	15,346	14,521	9,654	10,110	10,103
28	29,312	15,010	14,302	9,542	9,654	10,116
29	28,534	14,603	13,931	9,314	9,561	9,659
30	27,879	14,320	13,559	9,010	9,317	9,552
令和元	27,235	14,036	13,199	8,912	9,018	9,305

（４）教員数及び職員数

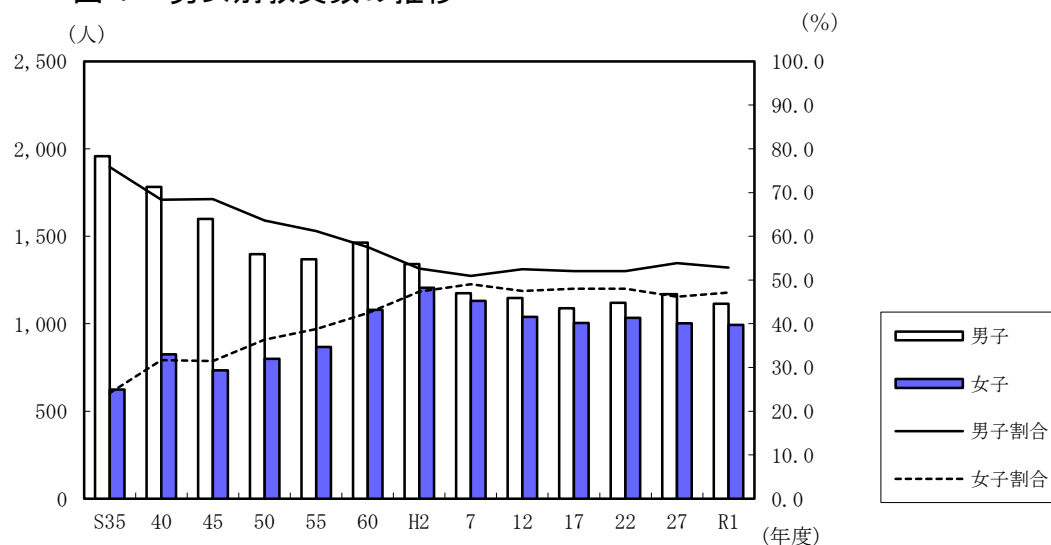
教員数（本務者）は 2,109 人（男子 1,115 人、女子 994 人）で、前年度より 21 人（1.0%）減少している。教員数に占める女子教員の割合は 47.1%である。

職員数は 304 人で、前年度より 13 人増加している。（表 10、12、図 4、統計表 58、62、65）

表 12 男女別教員数 （単位：人）

年度	計	男	女
平成 26	2,183	1,166	1,017
27	2,173	1,170	1,003
28	2,149	1,150	999
29	2,116	1,122	994
30	2,130	1,119	1,011
令和元	2,109	1,115	994

図 4 男女別教員数の推移



5 高等学校

【全日制課程・定時制課程】

生徒数 27,680 人で減少

表13 高等学校（全日制課程・定時制課程）の推移

(単位：校、人、%)

年度	A 学校数	B		C		本務教員 1 人当たり		女子教員の占める割合
		生徒数	対前年度増減率	教員数 (本務者)	対前年度増減率	生徒数 B/C	対前年度増減数	
平成26	53	28,857	△0.0	2,316	0.3	12.5	0.0	37.6
27	53	28,671	△0.6	2,309	△0.3	12.4	△0.1	38.2
28	53	28,624	△0.2	2,313	0.2	12.4	0.0	37.5
29	53	28,708	0.3	2,306	△0.3	12.4	0.0	37.6
30	53	28,286	△1.5	2,278	△1.2	12.4	0.0	37.7
令和元	53	27,680	△2.1	2,237	△1.8	12.4	0.0	38.3
公立	43	21,629	△2.2	1,833	△2.1	11.8	0.0	39.8
私立	10	6,051	△2.0	404	△0.5	15.0	△0.2	31.2

(1) 学校数

学校数は 53 校で、前年度と同数である。

設置者別にみると、公立が 43 校（全日制 37 校、定時制 5 校、併置 1 校）、私立が 10 校（全日制 10 校）となっている。

学科別では、1 学科のみの単独校が 34 校（普通科 22 校、農業科 2 校、工業科 5 校、商業科 2 校、その他 1 校、総合学科 2 校）、総合校が 19 校（「普通科と専門学科 1」の学校が 11 校、「普通科と専門学科 2 以上」の学校が 7 校、「専門学科 1 と総合学科」の学校が 1 校）となっている。普通科を設置している学校は 40 校（構成比 75.5%）である。

男女別学校数では、男子校及び女子校は無く、男女共学校が 53 校となっている。

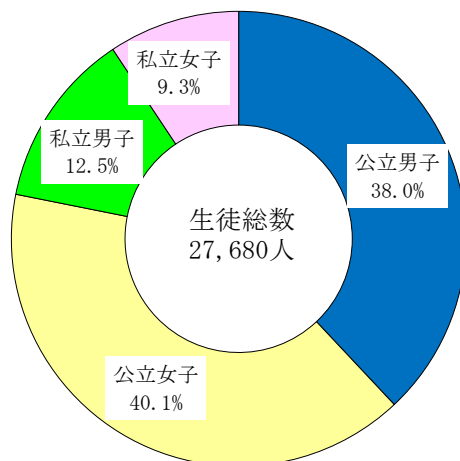
(表 13、統計表 68、69、70)

(2) 生徒数

生徒数は 27,680 人（男子 13,984 人、女子 13,696 人）で、前年度より 606 人（2.1%）減少している。これはピーク時（昭和 40 年度、65,436 人）の 42.3%である。

設置者別にみると、公立が 21,629 人（男子 10,518 人、女子 11,111 人）で、前年度より 482 人（2.2%）減少し、私立が 6,051 人（男子 3,466 人、女子 2,585 人）で、前年度より 124 人（2.0%）減少している。この結果、公立が 78.1%、私立が 21.9%の割合であった。

図 5 設置者・男女別生徒数の構成



課程別では、全日制本科が 26,473 人（男子 13,461 人、女子 13,012 人）で、前年度より 575 人（2.1%）減少し、定時制本科が 955 人（男子 436 人、女子 519 人）で、前年度より 32 人（3.2%）減少し、全日制専攻科が 94 人（男子 14 人、女子 80 人）で、前年度より 8 人（7.8%）減少し、定時制専攻科が 158 人（男子 73 人、女子 85 人）で、前年度より 9 人（6.0%）増加している。

本科生徒数を学科別にみると、普通科が 17,789 人（構成比 64.9%）で最も多く、次いで工業科が 3,486 人（同 12.7%）、商業科が 2,183 人（同 8.0%）などとなっている。

本務教員 1 人当たりの生徒数は 12.4 人（前年度 12.4 人）で、全国の 13.7 人を下回っている。

本年度の本科の入学者数は 8,995 人（全日制 8,696 人、定時制 299 人）で、前年度より 188 人（2.0%）減少し、このうち他県所在の中学校卒業者が 60 人（全日制 59 人、定時制 1 人）、過年度中学校卒業者が 6 人（全日制 1 人、定時制 5 人）であった。

（表 13、14、15、16、図 5、統計表 82、83、84、85）

表14 学年別生徒数（本科＋専攻科）

（単位：人）

年度	計	男子	女子	本 科					専攻科
				計	1 学年	2 学年	3 学年	4 学年	
平成27	28,671	14,394	14,277	28,416	9,662	9,387	9,264	103	255
28	28,624	14,391	14,233	28,356	9,576	9,487	9,192	101	268
29	28,708	14,438	14,270	28,446	9,642	9,396	9,324	84	262
30	28,286	14,358	13,928	28,035	9,215	9,470	9,242	108	251
令和元	27,680	13,984	13,696	27,428	9,028	9,024	9,282	94	252

表15 学科別生徒数（本科のみ）

（単位：人）

年度	計	普通	農業	工業	商業	水産	家庭	看護	福祉	その他	総合
平成27	28,416	18,521	567	3,425	2,247	178	666	117	99	1,168	1,428
28	28,356	18,541	553	3,403	2,241	180	648	118	90	1,157	1,425
29	28,446	18,647	538	3,469	2,218	179	595	119	90	1,160	1,431
30	28,035	18,319	497	3,461	2,206	178	596	115	90	1,152	1,421
令和元	27,428	17,789	475	3,486	2,183	176	590	117	90	1,150	1,372
男子	13,897	8,643	290	2,988	825	122	52	4	4	559	410
女子	13,531	9,146	185	498	1,358	54	538	113	86	591	962

注）理数関係及び外国語関係はその他に分類されている（探究科学科を含む）。

表16 学科別生徒数構成比（本科のみ）

（単位：%）

年度	計	普通	農業	工業	商業	水産	家庭	看護	福祉	その他	総合
平成27	100.0	65.2	2.0	12.1	8.0	0.6	2.3	0.4	0.3	4.1	5.0
28	100.0	65.4	2.0	12.0	7.9	0.6	2.3	0.4	0.3	4.1	5.0
29	100.0	65.6	1.9	12.2	7.8	0.6	2.1	0.4	0.3	4.1	5.0
30	100.0	65.3	1.8	12.3	7.9	0.6	2.1	0.4	0.3	4.1	5.1
令和元	100.0	64.9	1.7	12.7	8.0	0.6	2.2	0.4	0.3	4.2	5.0
男子	100.0	62.2	2.1	21.5	5.9	0.9	0.4	0.0	0.0	4.0	3.0
女子	100.0	67.6	1.4	3.7	10.0	0.4	4.0	0.8	0.6	4.4	7.1

注）理数関係及び外国語関係はその他に分類されている（探究科学科を含む）。

(3) 教員数及び職員数

教員数（本務者）は2,237人（男子1,381人、女子856人）で、前年度より41人（1.8%）減少している。教員数に占める女子教員の割合は38.3%である。

設置者別にみると、公立が1,833人（男子1,103人、女子730人）、私立が404人（男子278人、女子126人）となっている。

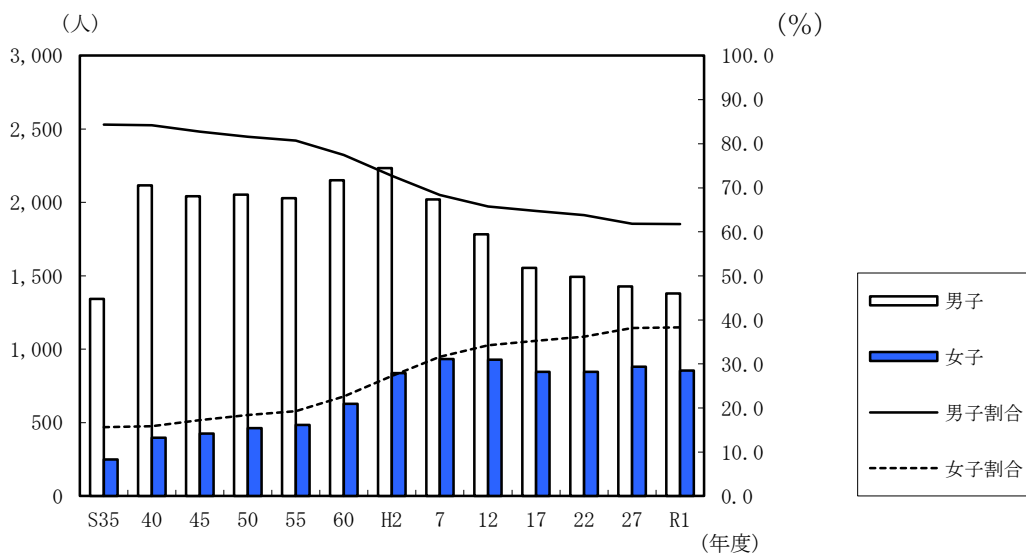
職員数は506人で、前年度より3人増加している。

（表13、17、図6、統計表75、76、77）

表17 男女別教員数 （単位：人）

年度	計	男	女
平成26	2,316	1,445	871
27	2,309	1,428	881
28	2,313	1,446	867
29	2,306	1,439	867
30	2,278	1,419	859
令和元	2,237	1,381	856

図6 男女別教員数の推移



【通信制課程】

(1) 学校数

学校数は2校（併置校2校）で、前年度と同数である。

(2) 生徒数

生徒数は851人（男子397人、女子454人）で、前年度より93人（9.9%）減少している。

20歳以上について年齢別にみると、「30～39歳」が180人（構成比21.2%）で最も多く、次いで「20～24歳」が169人（同19.9%）、「25～29歳」が119人（同14.0%）などとなっている。

(3) 教員数

教員数（本務者）は18人で、前年度と同数である。

（統計表90、91、94）

6 特別支援学校

在学者数 1,265 人で減少

表18 特別支援学校の推移

(単位:校、学級、人、%)

年度	A	B	C		D		1 学級当たり		本務教員1人当たり	
	学校数	学級数	在学者数	対前年度 増減率	教員数 (本務者)	対前年度 増減率	在学者数 C/B	対前年度 増減数	在学者数 C/D	対前年度 増減数
平成26	15	354	1,276	2.7	905	△0.2	3.6	0.0	1.4	0.0
27	15	359	1,295	1.5	907	0.2	3.6	0.0	1.4	0.0
28	15	353	1,306	0.8	919	1.3	3.7	0.1	1.4	0.0
29	15	349	1,302	△0.3	922	0.3	3.7	0.0	1.4	0.0
30	15	345	1,288	△1.1	909	△1.4	3.7	0.0	1.4	0.0
令和元	15	345	1,265	△1.8	914	0.6	3.7	0.0	1.4	0.0
国立	1	9	59	△1.7	32	6.7	6.6	△0.1	1.8	△0.2
公立	14	336	1,206	△1.8	882	0.3	3.6	△0.1	1.4	0.0

(1) 学校数

学校数は 15 校で、前年度と同数である。

設置者別にみると、国立が 1 校、公立が 14 校となっている。

(2) 学級数

学級数は 345 学級で、その内訳は、幼稚部が 6 学級、小学部が 142 学級、中学部が 79 学級、高等部が 118 学級となっている。

(3) 在学者数

在学者数は 1,265 人（男子 866 人、女子 399 人）で、前年度より 23 人（1.8%）減少している。

(4) 教員数

教員数（本務者）は 914 人（男子 301 人、女子 613 人）で、前年度より 5 人（0.6%）増加している。

(表 18、統計表 95、96、97、100)

7 専修学校・各種学校

学校数は専修学校が減少、各種学校は変化なし

生徒数は専修学校 3,198 人で減少、各種学校 3,179 人で増加

【専修学校】

表19 専修学校の推移

(単位：校、人)

年度	学校数	生徒数			教員数		課程別生徒数(再掲)		
		計	男子	女子	本務者	兼務者	高等課程	専門課程	一般課程
平成26	30	3,494	975	2,519	290	1,128	152	3,322	20
27	29	3,425	953	2,472	285	1,138	155	3,247	23
28	28	3,253	967	2,286	270	1,153	156	3,093	4
29	27	3,300	958	2,342	290	1,092	169	3,114	17
30	27	3,356	1,001	2,355	286	1,153	182	3,158	16
令和元	26	3,198	947	2,251	284	1,020	162	3,018	18
公立	4	446	45	401	46	283	—	446	—
私立	22	2,752	902	1,850	238	737	162	2,572	18

(1) 学校数

学校数は26校で、前年度より1校減少(廃校1校)している。また、休校中の学校は2校(私立2校)であった。

設置者別にみると、公立が4校、私立が22校となっている。(表19、統計表102、103)

(2) 生徒数

生徒数は3,198人で、前年度より158人(4.7%)減少している。

男女別にみると、男子が947人で、前年度より54人(5.4%)減少し、女子が2,251人で、前年度より104人(4.4%)減少している。

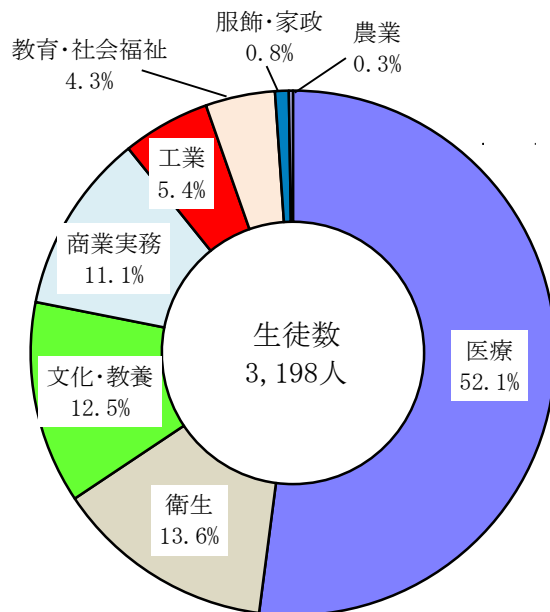
課程別では、高等課程が162人(構成比5.1%)、専門課程が3,018人(同94.4%)、一般課程が18人(同0.6%)となっている。

分野別では、医療関係1,665人、衛生関係434人、文化教養関係399人の順に多い。

学科別では、看護1,013人、理学・作業療法320人、美容256人の順に多い。

(表19、図7、統計表102、106、107)

図7 専修学校の学科分野別生徒数の構成



(3) 教員数

教員のうち本務者は284人(男子99人、女子185人)で、前年度より2人(0.7%)減少し、兼務者は1,020人(男子532人、女子488人)で、前年度より133人(11.5%)減少している。

教員数(本務者)を課程別にみると、高等課程が10人、専門課程が269人、一般課程が5人となっている。設置者別では、公立が46人、私立が238人となっている。

(表19、統計表102、109)

【各種学校】

表20 各種学校の推移

(単位:校、人)

年度	学校数	生徒数			教員数		修業年限別生徒数(再掲)	
		計	男子	女子	本務者	兼務者	1年未満	1年以上
平成26	25	3,012	1,748	1,264	280	101	2,493	519
27	25	2,320	1,313	1,007	274	90	1,893	427
28	24	2,980	1,659	1,321	257	105	2,570	410
29	23	3,226	1,832	1,394	262	101	2,834	392
30	23	3,028	1,677	1,351	261	106	2,629	399
令和元	23	3,179	1,738	1,441	253	111	2,821	358
私立	23	3,179	1,738	1,441	253	111	2,821	358

(1) 学校数

学校数は23校で、前年度と同数である。

(表20、統計表110)

(2) 生徒数

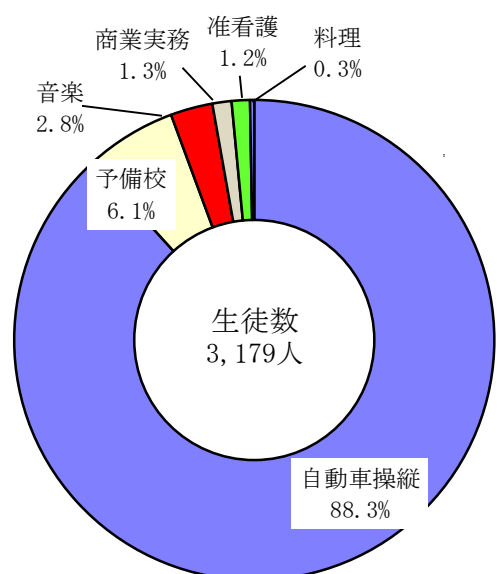
生徒数は3,179人で、前年度より151人(5.0%)増加している。

男女別にみると、男子が1,738人で、前年度より61人(3.6%)増加し、女子が1,441人で、前年度より90人(6.7%)増加している。

課程別では、自動車操縦2,806人、予備校194人、音楽90人の順に多い。

(表20、図8、統計表110、112)

図8 各種学校の課程別生徒数の構成



(3) 教員数

教員数のうち本務者は253人(男子223人、女子30人)で、前年度より8人(3.1%)減少し、兼務者は111人(男子72人、女子39人)で、前年度より5人(4.7%)増加している。

(表20、統計表110、115)

8 中学校（卒業後の状況）

高等学校等進学率 99.2%で全国第8位

表21 中学校卒業者の状況別推移

(単位：人、%)

各年 3月	A 卒業者数	B 高等学校 等進学者	C 専修学校 高等課程 進学者	D 専修学校 一般課程 等入学者	E 就職者等（左記BCD除く）				F 左記以 外の者	G 不詳 死亡	H BCDのうち 就職して いる者 （再掲）	I 有期雇用労働者の うち雇用契約期間 が一年以上、かつフ ルタイム勤務相当 の者 （再掲）	J 進学率 B／A	K 就職率
					自営業主 等	常用労働者		臨時労働 者						
						無期雇用 労働者	有期雇用 労働者							
平成26	10,063	9,968	2	2	29				60	2	3	…	99.1	0.3
27	10,189	10,101	1	3	19				65	—	1	…	99.1	0.2
28	10,095	9,995	2	3	24				71	—	3	…	99.0	0.3
29	10,111	10,038	1	2	15				54	1	2	…	99.3	0.2
30	9,656	9,594	—	—	4	7	1	5	45	—	4	1	99.4	0.2
31	9,552	9,472	3	1	1	11	4	4	56	—	2	2	99.2	0.2
男子	4,887	4,835	1	1	1	11	2	3	33	—	2	1	98.9	0.3
女子	4,665	4,637	2	—	—	—	2	1	23	—	—	1	99.4	0.0
国立	158	158	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	100.0	—
公立	9,288	9,208	3	1	1	11	4	4	56	—	2	2	99.1	0.2
私立	106	106	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	100.0	—

注) 1 平成30年度調査より、調査項目の「就職者」が「就職者等」に変更された。

2 就職者総数＝「自営業主等」＋「無期雇用労働者」＋「H BCDのうち就職している者（再掲）」（就職進学者）＋「I 有期雇用労働者のうち雇用契約期間が一年以上、かつフルタイム勤務相当の者（再掲）」

3 「就職率」＝就職者総数／「卒業者数」

「就職率」については、平成29年度以前の考え方と変更はない。

4 平成29年度以前の「就職者等」の数値は、「就職者」（就職進学者を除く。）の数値である。

5 「D 専修学校一般課程等入学者」とは、専修学校一般課程、各種学校及び公共職業能力開発施設等入学者。

(1) 卒業者数

平成31年3月の中学校卒業者数は9,552人で、前年度より104人（1.1%）減少している。

男女別にみると、男子が4,887人で、前年度より86人（1.7%）減少し、女子が4,665人で、前年度より18人（0.4%）減少している。

進路別では、高等学校等進学者が9,472人（構成比99.2%）、専修学校高等課程進学者・専修学校一般課程等入学者が4人（同0.0%）、就職者等が20人（同0.2%）などとなっている。

（表21、統計表119、120）

(2) 高等学校等進学者数

高等学校等への進学者数は9,472人（男子4,835人、女子4,637人）で、前年度より122人（1.3%）減少している。その内訳は、高等学校全日制課程8,745人（構成比92.3%）、定時制課程295人（同3.1%）、高等専門学校247人（同2.6%）、高等学校通信制課程103人（同1.1%）、特別支援学校高等部82人（同0.9%）である。

他県への進学者数は218人で、前年度より46人（26.7%）増加し、進学者全体の2.3%であった。

（表21、22、統計表119、120）

(3) 高等学校等進学率

高等学校等進学率は99.2%（前年度99.4%）で、全国第8位（前年度第4位）であった。

男女別にみると、男子が98.9%（前年度99.3%）、女子が99.4%（前年度99.4%）となっている。（表21、23、図9、統計表119、120）

表22 高等学校等進学者の進学先別内訳

（単位：人）

各年3月	高等学校等 進学者総数	高 等 学 校			高等専門 学 校	特別支援 学校高等部
		全日制	定時制	通信制		
平成26	9,968	9,278	303	38	269	80
27	10,101	9,363	319	60	282	77
28	9,995	9,263	313	57	282	80
29	10,038	9,372	266	44	263	93
30	9,594	8,946	262	62	254	70
31	9,472	8,745	295	103	247	82
男子	4,835	4,439	128	59	155	54
女子	4,637	4,306	167	44	92	28

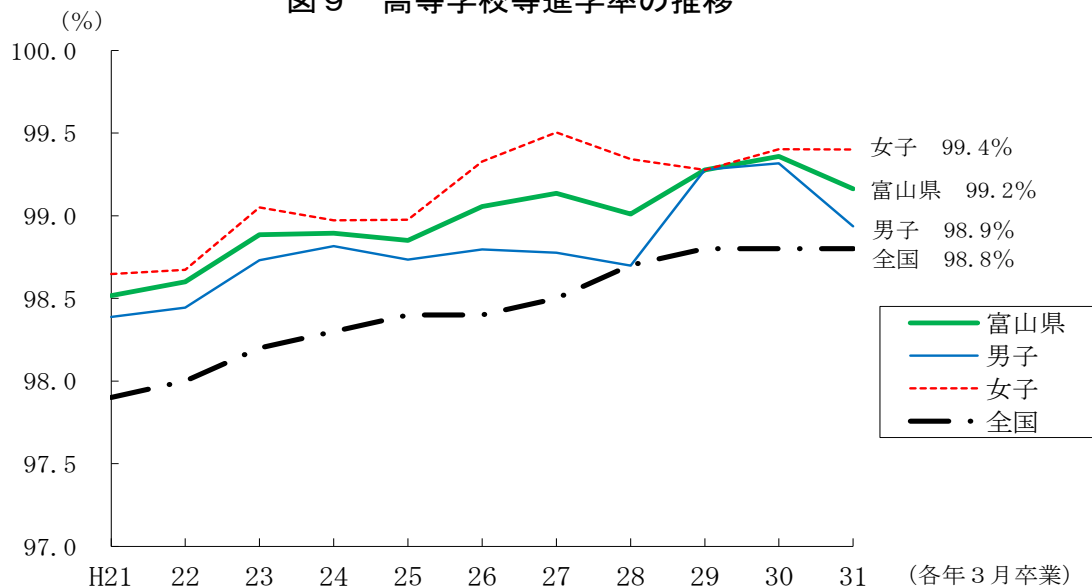
表23 高等学校等進学率の推移

（単位：％）

各年3月	富山県	男 子	女 子	全 国
平成21	98.5	98.4	98.6	97.9
22	98.6	98.4	98.7	98.0
23	98.9	98.7	99.1	98.2
24	98.9	98.8	99.0	98.3
25	98.9	98.7	99.0	98.4
26	99.1	98.8	99.3	98.4
27	99.1	98.8	99.5	98.5
28	99.0	98.7	99.3	98.7
29	99.3	99.3	99.3	98.8
30	99.4	99.3	99.4	98.8
31	99.2	98.9	99.4	98.8

注）高等学校等進学率は、通信制を含む。
高等学校等進学率の最高は、平成30年の99.4%。

図9 高等学校等進学率の推移



(4) 就職状況

就職者総数（表 21（注 2））は 16 人（男子 15 人、女子 1 人）で、前年度と同数となっている。その内訳は、自営業主等 1 人、無期雇用労働者 11 人、有期雇用労働者のうち雇用契約期間が一年以上、かつフルタイム勤務相当の者 2 人、就職進学者 2 人である。

就職率は 0.2%（男子 0.3%、女子 0.0%）であった。

就職者総数を産業別にみると、第 1 次産業が 0 人、第 2 次産業が 11 人、第 3 次産業が 5 人、となっている。

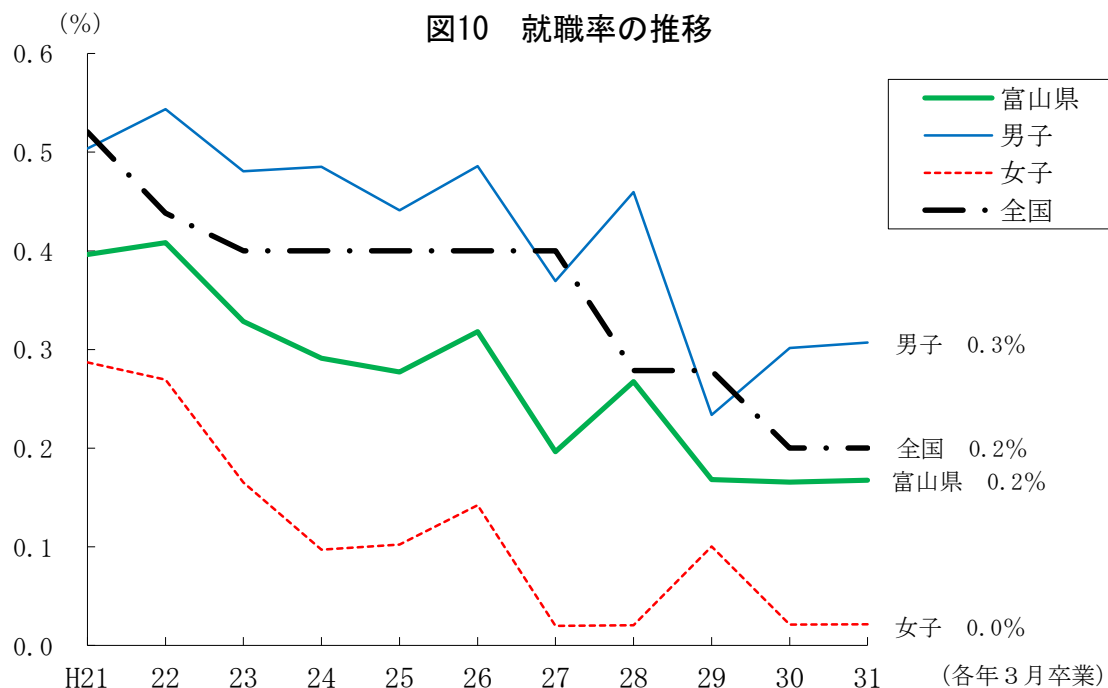
県内就職者数は 14 人（構成比 87.5%）で、前年度より 2 人（16.7%）増加している。

（表 21、24、図 10、統計表 119、120、122）

表24 就職者数及び県内就職率の推移

（単位：人、％）

各年 3 月	就職者総数	うち県内 就 職 者	県内就職率
平成21	39	37	94.9
22	43	40	93.0
23	33	30	90.9
24	30	27	90.0
25	28	25	89.3
26	32	27	84.4
27	20	19	95.0
28	27	24	88.9
29	17	14	82.4
30	16	12	75.0
31	16	14	87.5



9 高等学校（卒業後の状況）

大学等進学率 52.7% で全国第 17 位

県内就職率 95.3% で全国第 2 位

表 25 高等学校（全日制課程・定時制課程）卒業者の状況別推移

（単位：人、％）

各年 3 月	A 卒業生数	B 大学等 進学者	C 専修学校 専門課程 進学者	D 専修学校 一般課程 等入学者	E 就職者		F 一時的な 仕事に就 いた者	G 左記以外 の者	H 不詳 死亡	I BCDのう ち就職し ている者 (再掲)	J 大学等 進学率 B/A	K 就職率 (E+I)/A
					就職者	うち正規 の職員等 でない者						
平成26	9,106	4,712	1,627	593	2,007		37	130	—	12	51.7	22.2
27	9,365	4,870	1,668	620	2,063		2	37	107	18	52.0	22.2
28	9,161	4,762	1,512	644	2,083		7	33	127	9	52.0	22.8
29	9,115	4,760	1,550	640	2,027		3	44	94	7	52.2	22.3
30	9,195	4,770	1,544	494	2,014		14	26	347	3	51.9	21.9
31	9,142	4,819	1,525	403	1,942	3	16	437	—	8	52.7	21.3
男子	4,681	2,297	519	309	1,276		—	2	278	2	49.1	27.3
女子	4,461	2,522	1,006	94	666		3	14	159	6	56.5	15.1
公立	7,240	4,021	1,142	329	1,393		2	10	345	7	55.5	19.3
私立	1,902	798	383	74	549		1	6	92	1	42.0	28.9

注) 1 「A 卒業生数」は、全日制課程本科・定時制課程本科の卒業生数。

2 「D 専修学校一般課程等入学者」とは、専修学校一般課程、各種学校及び公共職業能力開発施設等入学者。

3 「F 一時的な仕事に就いた者」は、パートやアルバイト等の臨時的な収入を目的とする仕事に就いた者の数で、就職率には含まれていない。

（1）卒業生数

平成 31 年 3 月の高等学校卒業生数は 9,142 人で、前年度より 53 人（0.6％）減少している。

男女別にみると、男子が 4,681 人で、前年度より 123 人（2.7％）増加し、女子が 4,461 人で、前年度より 176 人（3.8％）減少している。

設置者別では、公立が 7,240 人、私立が 1,902 人となっている。

課程別では、全日制課程が 8,854 人、定時制課程が 288 人となっている。

進路別では、大学等進学者が 4,819 人（構成比 52.7％）、専修学校専門課程進学者が 1,525 人（同 16.7％）、専修学校一般課程等入学者が 403 人（同 4.4％）、就職者が 1,942 人（同 21.2％）、一時的な仕事に就いた者が 16 人（同 0.2％）などとなっている。

（表 25、統計表 124、125、126、127）

（2）大学等進学者数

大学等への進学者数は 4,819 人（男子 2,297 人、女子 2,522 人）で、前年度より 49 人（1.0％）増加している。その内訳は、大学学部 4,048 人（男子 2,173 人、女子 1,875 人）（構成比 84.0％）、短期大学本科 698 人（男子 106 人、女子 592 人）（同 14.5％）、高等学校専攻科 67 人（同 1.4％）、大学・短期大学の別科 1 人（同 0.0％）、大学・短期大学の通信教育部 5 人（同 0.1％）である。

卒業学科別にみると、普通科が 3,808 人（構成比 79.0％）、農業科が 30 人（同 0.6％）、工

業科が 152 人（同 3.2%）、商業科が 259 人（同 5.4%）、水産科が 14 人（同 0.3%）、家庭科が 51 人（同 1.1%）、看護科が 36 人（同 0.7%）、福祉科が 10 人（同 0.2%）、理数関係又は外国語関係など（統計表では「その他」に計上）が 225 人（同 4.7%）、総合学科が 234 人（同 4.9%）となっている。（表 25、26、統計表 124、125）

表26 大学等進学者の進学先別内訳

（単位：人）

各年 3月	大学（学部）			短大（本科）			大学・短大 の別科	高等学校 専攻科	特別支援学校 高等部専攻科	大学・短大の 通信教育部
	計	男子	女子	計	男子	女子				
平成26	3,984	2,160	1,824	659	96	563	—	68	1	—
27	4,086	2,155	1,931	710	96	614	1	73	—	—
28	4,017	2,147	1,870	655	90	565	—	89	—	1
29	4,047	2,113	1,934	645	85	560	1	65	—	2
30	4,078	2,071	2,007	622	67	555	1	67	—	2
31	4,048	2,173	1,875	698	106	592	1	67	—	5

（３）大学等進学率

大学等進学率は 52.7% で、前年度より 0.8 ポイント上昇し、全国第 17 位（前年度第 22 位）であった。このうち大学学部への進学率は 44.3% で、前年度より 0.1 ポイント低下し、短期大学本科への進学率は 7.6% で、前年度より 0.8 ポイント上昇している。

男女別にみると、男子が 49.1%（前年度 47.1%）、女子が 56.5%（前年度 56.5%）で、女子の大学等進学率が男子を上回っている。大学学部への進学率では、男子が 46.4%（前年度 45.4%）、女子が 42.0%（前年度 43.3%）と、男子が女子を上回っている。なお、女子の進学率の内訳では、大学学部への進学率（42.0%）が短期大学本科への進学率（13.3%）を上回っている。

卒業学科別では、普通科が 63.7%（前年度 62.3%）、農業科が 17.6%（前年度 14.5%）、工業科が 13.6%（前年度 12.6%）、商業科が 36.0%（前年度 41.8%）、水産科が 23.7%（前年度 21.7%）、家庭科が 26.7%（前年度 29.0%）、看護科が 97.3%（前年度 100.0%）、福祉科が 33.3%（前年度 30.0%）、理数関係又は外国語関係など（統計表では「その他」に計上）が 59.8%（前年度 58.1%）、総合学科が 50.4%（前年度 48.2%）となっている。

（表 25、27、図 11、12、13、統計表 124、125）

表27 大学等進学率の推移

（単位：%）

各年 3 月	富山県	男 子	女 子	全 国
平成21	54.2	50.5	58.0	53.9
22	55.2	52.5	57.9	54.3
23	54.2	51.1	57.3	53.9
24	53.3	50.7	55.8	53.5
25	52.4	49.6	55.1	53.2
26	51.7	49.1	54.4	53.8
27	52.0	48.6	55.4	54.5
28	52.0	48.7	55.4	54.7
29	52.2	48.4	56.1	54.7
30	51.9	47.1	56.5	54.7
31	52.7	49.1	56.5	54.7

注）大学等進学率の最高は、平成22年の55.2%であった。
男女別では、男子は平成22年の52.5%、女子は平成21年の58.0%であった。

図11 大学等進学率の推移（全国比較）

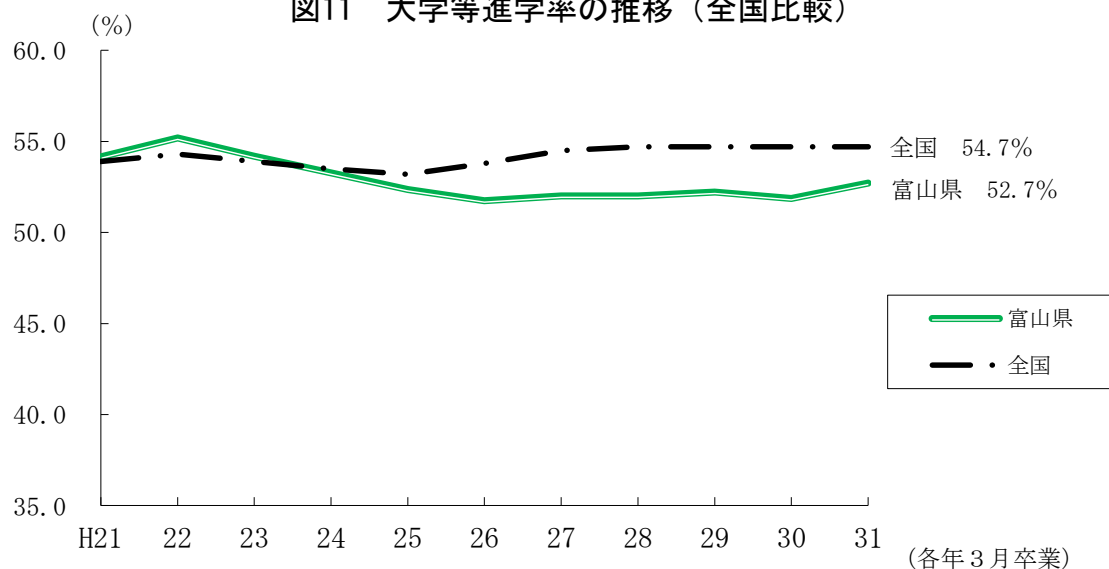


図12 大学等進学率の推移（男女別全国比較）

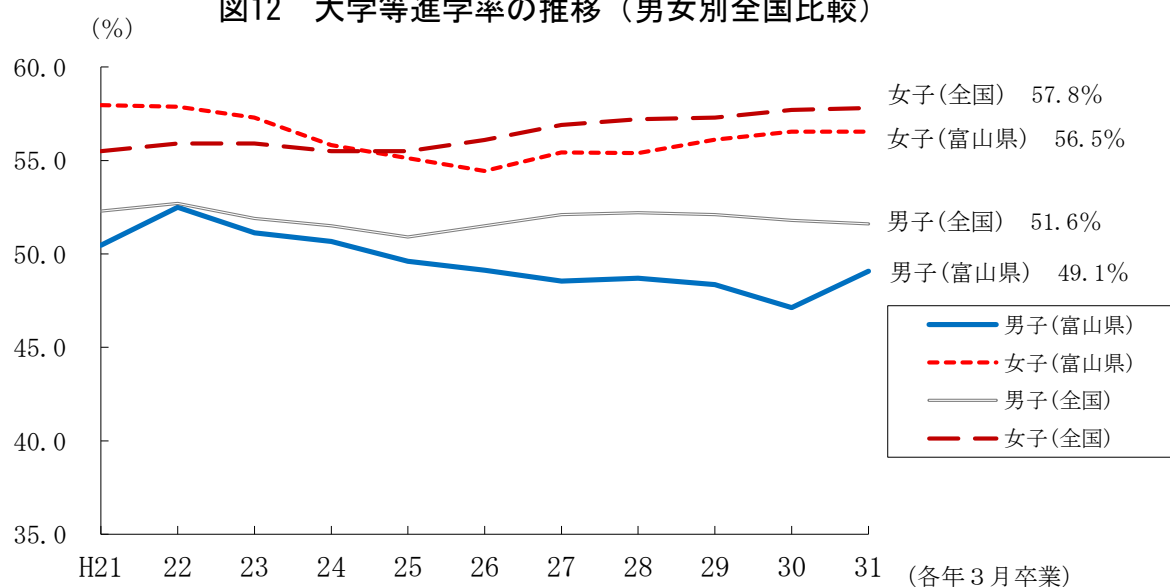
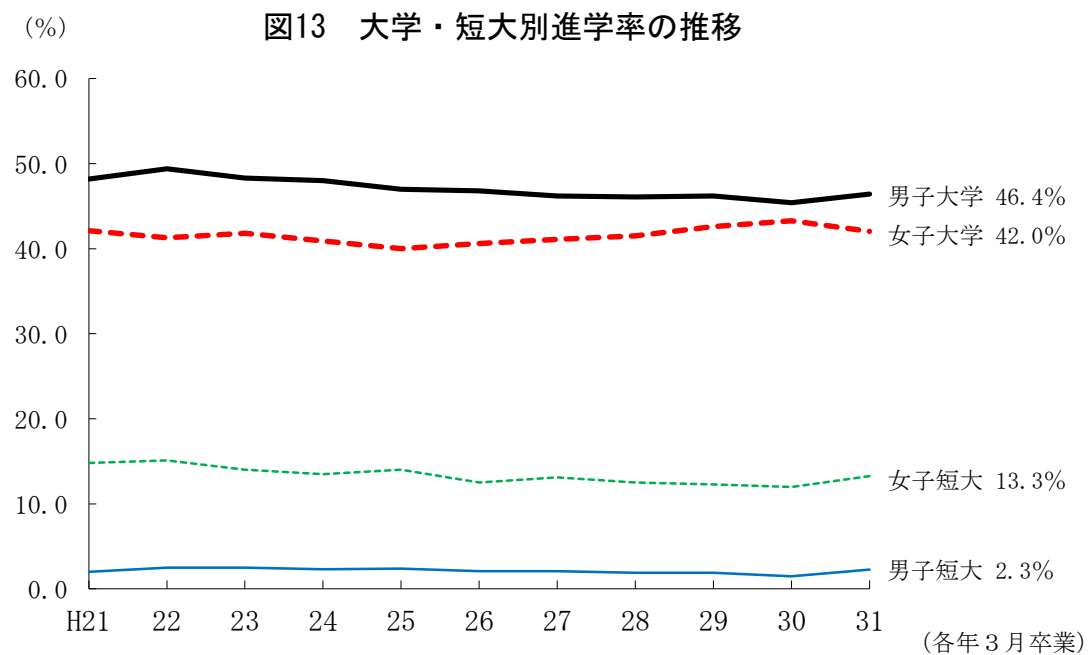


図13 大学・短大別進学率の推移



(4) 就職状況

就職者総数（表 25 の「E 就職者」と「I BCD のうち就職している者（再掲）」（就職進学者）を加えた全就職者数）は1,950人（男子1,278人、女子672人）で、前年度より67人（3.3%）減少している。その内訳は、就職者1,942人、就職進学者8人であった。

就職率は21.3%で、前年度より0.6ポイント低下しており、全国の17.7%を上回っている。男女別にみると、男子が27.3%（前年度28.6%）、女子が15.1%（前年度15.4%）となっている。

就職者総数を産業別にみると、「製造業」が1,122人（構成比57.5%）で最も多く、次いで「建設業」が191人（同9.8%）、「卸売業・小売業」が113人（同5.8%）などとなっている。

職業別では、「生産工程従事者」が1,083人（構成比55.5%）で最も多く、次いで「サービス職業従事者」が166人（同8.5%）、「事務従事者」が151人（同7.7%）、「専門的・技術的職業従事者」が151人（同7.7%）などとなっている。

就職先を県内・県外別にみると、県内就職者数が1,858人で、県外就職者数の92人を大きく上回っており、県内就職率は95.3%と、前年度より1.2ポイント上昇し、全国第2位（前年度第2位）であった。

県外就職者の都道府県別では、東京都20人、石川県19人、愛知県10人、大阪府9人などとなっている。

（表 25、28、図 14、15、16、統計表 124、125、129、130、131、132）

図14 就職者の産業別割合

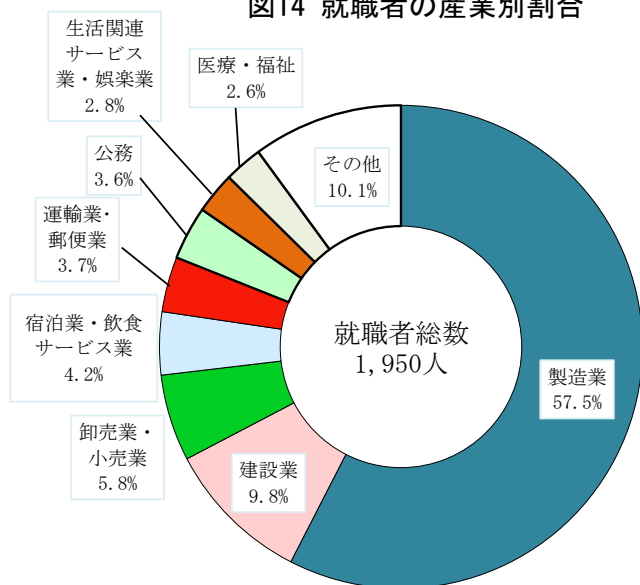


図15 就職者の職業別割合

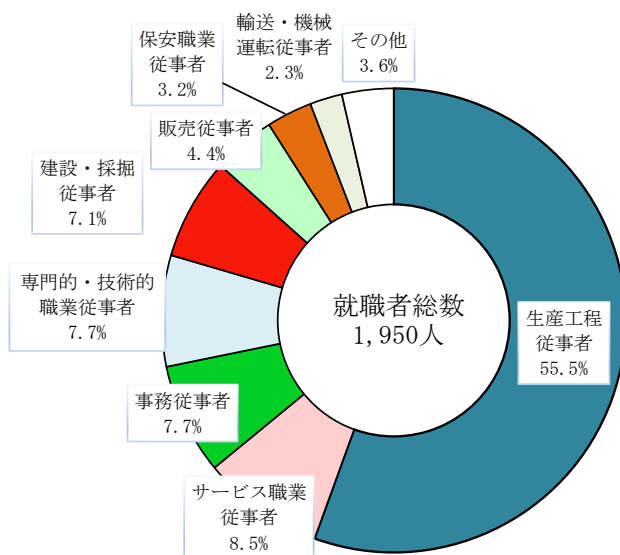
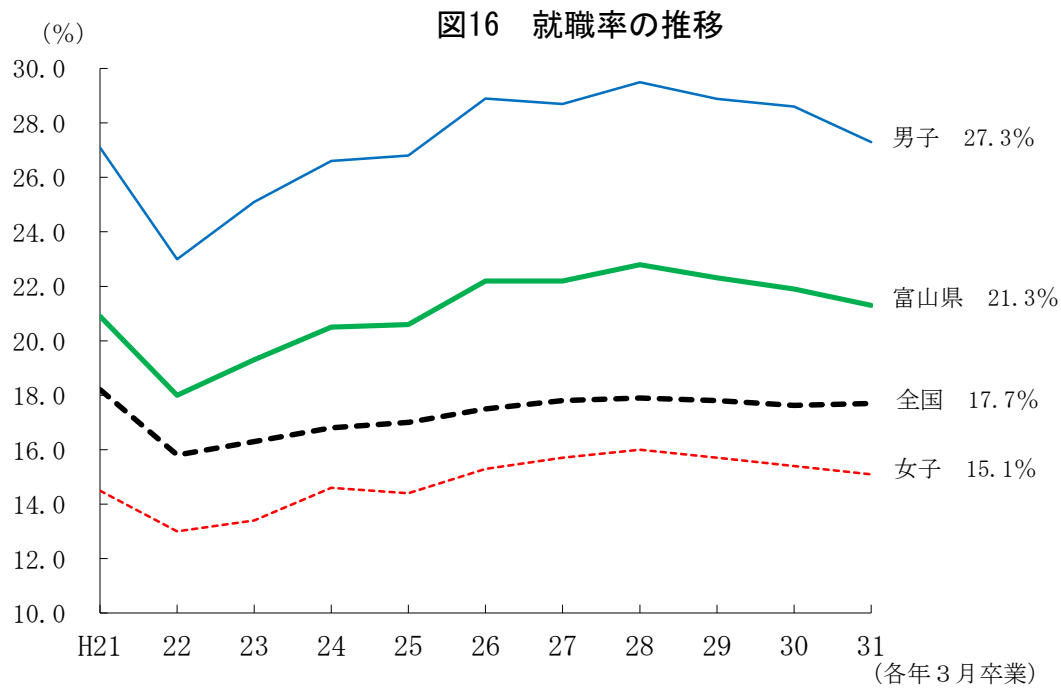


表 28 就職者数及び県内就職率の推移

(単位：人、%)

各年 3 月	就職者総数	うち県内 就 職 者	県内就職率
平成21	1,877	1,715	91.4
22	1,629	1,502	92.2
23	1,721	1,610	93.6
24	1,802	1,698	94.2
25	1,969	1,857	94.3
26	2,019	1,859	92.1
27	2,081	1,960	94.2
28	2,092	1,989	95.1
29	2,034	1,868	91.8
30	2,017	1,898	94.1
31	1,950	1,858	95.3

注) 県内就職率の最高は、平成31年の95.3%であった。



10 特別支援学校（卒業後の状況）

【中学部】

表 29 特別支援学校中学部卒業者の状況別推移

(単位：人、%)

各年 3月	A 卒業生数	B 高等学校 等進学者	C 専修学校 高等課程 進学者	D 専修学校 一般課程 等入学者	E 就職者	F 左記以 外の者	G 不詳 死亡	H BCDのうち 就職してい る者(再掲)	I Fのうち社会 福祉施設等 入所、通所者	J 進学率 B/A	K 就職率 (E+H)/A
平成26	104	103	—	—	—	1	—	—	—	99.0	—
27	114	109	—	—	—	5	—	—	5	95.6	—
28	120	114	—	—	—	6	—	—	6	95.0	—
29	109	105	—	—	—	4	—	—	4	96.3	—
30	113	112	—	—	—	1	—	—	—	99.1	—
31	92	90	—	—	—	2	—	—	1	97.8	—

注) 「D 専修学校一般課程等入学者」とは、専修学校一般課程、各種学校及び公共職業能力開発施設等入学者。

(1) 卒業生数

平成 31 年 3 月の特別支援学校中学部卒業生数は 92 人で、前年度より 21 人 (18.6%) 減少している。

(2) 高等学校等進学者数

高等学校等への進学者数は 90 人で、前年度より 22 人 (19.6%) 減少している。

(3) 高等学校等進学率

高等学校等進学率は 97.8% で、前年度より 1.3 ポイント低下している。

(4) 就職状況

就職者数は 0 人で、前年度と同数である。

(表 29、統計表 123)

【高等部】

表 30 特別支援学校高等部卒業者の状況別推移

(単位：人、%)

各年 3月	A 卒業生数	B 大学等 進学者	C 専修学校 専門課程 進学者	D 専修学校 一般課程 等入学者	E 就職者	F 左記以 外の者	G 不詳 死亡	H BCDのうち 就職してい る者(再掲)	I Fのうち社会 福祉施設等 入所、通所者	J 大学等 進学率 B/A	K 就職率 (E+H)/A
平成26	147	2	2	—	55	88	—	—	74	1.4	37.4
27	165	4	1	—	45	115	—	—	111	2.4	27.3
28	185	2	—	2	57	124	—	—	120	1.1	30.8
29	183	7	1	3	66	106	—	—	102	3.8	36.1
30	179	1	—	4	63	111	—	—	95	0.6	35.2
31	191	5	1	4	63	118	—	—	116	2.6	33.0

注) 「D 専修学校一般課程等入学者」とは、専修学校一般課程、各種学校及び公共職業能力開発施設等入学者。

(1) 卒業生数

平成 31 年 3 月の特別支援学校高等部卒業生数は 191 人で、前年度より 12 人 (6.7%) 増加している。

(2) 大学等進学者数

大学等への進学者数は 5 人で、前年度より 4 人 (400.0%) 増加している。

(3) 大学等進学率

大学等進学率は 2.6% となり、前年度より 2.0 ポイント上昇している。

(4) 就職状況

就職者数は 63 人で、前年度と同数となっている。

(表 30、統計表 133)